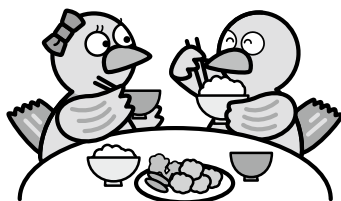


IV くらしと生活環境

項目	データ	全国順位
(家計)2人以上の世帯・勤労者世帯		
実収入	492,486円/月	10
消費支出	326,503円/月	21
貯蓄現在高	12,426千円	19
(生活環境)		
持ち家に住む一般世帯割合	66.3%	30
住宅地平均価格	103,400円/㎡	4
着工新設住宅戸数	59,605戸	4
通勤・通学時間	41分	2
教養娯楽費(2人以上の世帯・勤労者世帯)	33,872円/月	6
国内観光旅行の行動者率	50.5%	5
海外観光旅行の行動者率	8.0%	9
日本人出国者数	1,087,249人	6
一般旅券発行数	240,533冊	5
図書館数	160館	2
都市公園数	4,777か所	8
道路実延長	46,728.0km	5
水道普及率	99.7%	7
1人1日当たりごみ排出量	928g/人日	36
使用電力量・電灯	14,675百万kWh	5
(安全)		
出火件数	2,501件	4
救急自動車救急出動件数	306,493件	5
交通事故発生件数	35,600件	7
運転免許保有者数	4,587,800人	5
保有自動車数	3,969,302両	3
刑法犯認知件数	93,157件	4
刑法犯検挙率	28.7%	40

～本編より抜粋～



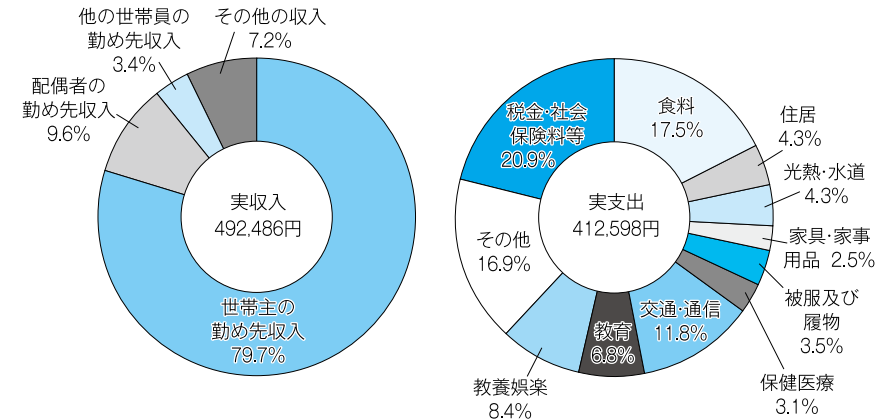
31 家計

1世帯当たり1か月間の収入と支出 (平成21年)

単 位	* 1 実収入		* 2 消費支出		* 3 貯蓄現在高		* 4 負債現在高	
	円	順位	円	順位	千円	順位	千円	順位
全 国	474 199		320 128		11 779		6 796	
北海道	420 466	39	292 411	37	9 075	35	4 321	44
青森県	430 550	35	283 414	42	7 527	44	6 745	12
岩手県	408 926	44	288 264	39	9 051	36	4 019	47
宮城県	447 753	29	334 056	11	10 152	31	5 504	31
秋田県	451 234	28	309 067	29	8 588	40	6 245	18
山形県	477 196	20	317 112	24	9 039	37	6 142	19
福島県	481 886	17	328 224	20	10 440	29	5 320	33
茨城県	488 645	13	328 898	19	12 354	21	6 431	17
栃木県	524 816	4	340 945	5	13 447	9	6 711	14
群馬県	471 828	24	307 398	31	11 110	27	6 722	13
埼玉県	492 486	10	326 503	21	12 426	19	8 400	3
千葉県	488 998	12	337 130	7	12 313	22	6 841	10
東京都	516 794	5	330 935	16	13 490	8	8 821	2
神奈川県	539 542	1	344 824	4	13 693	7	9 177	1
新潟県	498 741	7	338 551	6	12 697	18	5 709	29
富山県	532 778	2	368 779	1	13 076	16	6 948	9
石川県	474 819	22	331 274	14	13 172	13	5 942	22
福井県	525 269	3	334 575	9	14 610	5	5 745	27
山梨県	474 756	23	309 405	28	10 778	28	5 107	38
長野県	482 319	16	318 131	23	12 226	23	6 813	11
岐阜県	502 273	6	352 028	3	15 620	2	5 825	25
静岡県	497 152	8	331 019	15	13 293	11	5 946	21
愛知県	484 510	15	330 548	17	13 418	10	7 439	5
三重県	492 034	11	332 814	13	13 282	12	7 163	8
滋賀県	486 427	14	337 112	8	14 756	4	6 513	16
京都府	447 477	30	306 900	32	11 401	25	7 401	6
大阪府	425 476	38	293 714	35	9 677	34	7 223	7
兵庫県	475 925	21	329 086	18	12 365	20	8 009	4
奈良県	462 816	26	356 170	2	14 930	3	6 641	15
和歌山県	417 781	40	278 939	44	10 426	30	4 808	40
鳥取県	425 672	37	289 473	38	12 815	17	5 115	37
島根県	471 268	25	307 531	30	11 619	24	5 996	20
岡山県	479 629	18	323 378	22	13 112	15	5 599	30
広島県	495 407	9	333 744	12	13 143	14	5 889	23
山口県	443 858	33	313 221	25	11 370	26	4 557	42
徳島県	457 119	27	311 835	26	13 873	6	5 179	36
香川県	478 264	19	334 072	10	15 794	1	4 038	46
愛媛県	412 523	43	276 924	46	9 887	32	5 380	32
高知県	435 232	34	296 098	34	8 387	41	5 012	39
福岡県	444 778	32	304 259	33	9 713	33	5 720	28
佐賀県	427 721	36	293 164	36	8 773	39	5 276	35
長崎県	416 783	41	285 224	41	8 135	43	4 670	41
熊本県	403 905	46	285 562	40	8 180	42	5 309	34
大分県	444 961	31	311 266	27	8 863	38	5 882	24
宮崎県	413 448	42	278 837	45	7 398	46	5 816	26
鹿児島県	407 492	45	282 800	43	7 476	45	4 390	43
沖縄県	324 891	47	235 455	47	4 276	47	4 214	45

資料出所
* 1.2 「全国消費実態調査報告」総務省統計局
* 3.4 「全国消費実態調査報告」総務省統計局

調査時点又は期間
平成21年9～11月平均
平成21年11月末
調査周期
5年
5年



資料：「全国消費実態調査報告」総務省統計局

実収入、消費支出ともに前回調査より減少

「全国消費実態調査報告」によると、平成21年の二人以上の世帯のうち勤労者世帯の実収入(1か月間)は、前回調査(平成16年)より21,312円減少して492,486円でした。そのうち世帯主の勤め先収入は392,481円で、実収入全体の79.7%を占めています。また、世帯主の配偶者の勤め先収入は47,512円で、全体の9.6%を占めています。

実支出は412,598円で、そのうち税金・社会保険料等を除いた消費支出は、前回調査(平成16年)より22,058円減少して326,503円でした。消費支出のうち食料費は72,086円で、エンゲル係数(消費支出に占める食料費の割合)は22.1%(前回調査比0.1ポイント増)でした。

1世帯当たり貯蓄現在高と負債現在高

平成21年の二人以上の世帯のうち勤労者世帯の1世帯当たり貯蓄現在高は1,243万円、負債現在高は840万円でした。

※表*1～4及びグラフは、二人以上の世帯のうち勤労者世帯の数値です。

～家計調査にみる食料品支出金額ランキング～

さいたま市の食料品支出金額が全国ランキングで上位の品目を紹介します。

◆いちご◆ (単位:円) ◆にんじん◆ (単位:円) ◆ドレッシング◆ (単位:円) ◆ミネラルウォーター◆ (単位:円)

順位	都 市	支出金額	順位	都 市	支出金額	順位	都 市	支出金額	順位	都 市	支出金額
1	さいたま市	4,266	1	那覇市	3,917	1	宇都宮市	2,303	1	東京都港区	5,749
2	秋田市	4,174	2	さいたま市	2,974	2	さいたま市	2,221	2	さいたま市	5,199
3	宇都宮市 東京都港区	4,161	3	横浜市	2,888	3	前橋市	2,208	3	福島市	4,127
	全国平均	3,243		全国平均	2,369		全国平均	1,848		全国平均	2,944

注)二人以上の世帯で1世帯当たりの年間支出金額(平成22年～24年平均)を都道府県庁所在地市及び政令指定都市別(全51市)に集計したものです。

資料：「家計調査」総務省統計局HP



おしえてコバトン

32 物価

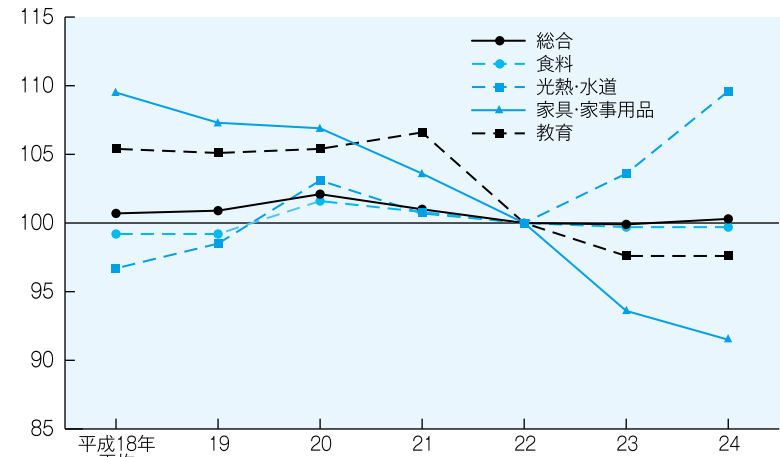
単 位	* 1 消費者物価指数・総合 (平成22年=100)		* 2 消費者物価地域差指数・総合 (持家の帰属家賃を除く) (51市平均=100)		* 3 消費者物価地域差指数 ・食料(51市平均=100)		* 4 家 賃 (民営借家・1か月) 円 /3.3㎡	
	—	順位	—	順位	—	順位	—	順位
全 国	99.7		100.0		100.0		...	
北海道	100.1	5	99.3	28	96.7	40	3 816	34
青森県	99.3	37	99.5	27	97.1	38	3 937	31
岩手県	99.9	10	98.7	33	97.8	35	3 366	45
宮城県	98.8	46	97.8	42	97.1	38	4 349	16
秋田県	99.7	18	97.3	44	94.4	46	4 108	25
山形県	100.0	8	101.3	11	98.8	27	3 664	39
福島県	99.9	10	101.6	7	102.6	8	3 718	36
茨城県	100.1	5	98.8	31	96.2	43	4 429	14
栃木県	99.7	18	100.8	13	98.2	32	4 231	19
群馬県	99.4	35	96.9	47	96.4	42	4 049	28
埼玉県	100.3	2	102.9	3	102.3	10	5 884	3
千葉県	99.2	41	99.2	30	100.1	20	4 552	10
東京都	99.0	45	106.0	2	105.0	2	8 834	1
神奈川県	99.6	24	106.7	1	105.8	1	6 543	2
新潟県	99.8	16	98.6	35	98.6	28	4 138	23
富山県	99.6	24	98.7	33	98.1	33	3 610	42
石川県	98.6	47	101.6	7	103.4	4	3 884	32
福井県	99.4	35	98.8	31	99.2	26	3 611	41
山梨県	99.7	18	99.6	24	97.8	35	4 121	24
長野県	99.6	24	98.1	40	93.5	47	3 822	33
岐阜県	99.6	24	98.4	38	98.4	30	3 629	40
静岡県	100.2	4	99.7	21	99.3	25	4 590	9
愛知県	99.7	18	99.7	21	99.8	22	4 799	7
三重県	100.3	2	99.9	20	99.8	22	4 104	26
滋賀県	99.1	43	99.6	24	98.3	31	4 408	15
京都府	100.0	8	101.5	9	100.5	18	5 191	5
大阪府	99.5	32	100.6	15	101.2	13	5 720	4
兵庫県	99.8	16	102.3	4	102.7	7	5 103	6
奈良県	99.3	37	97.3	44	96.6	41	4 083	27
和歌山県	99.6	24	101.7	6	103.3	5	4 496	12
鳥取県	99.9	10	98.4	38	98.5	29	4 142	22
島根県	100.1	5	101.4	10	101.4	12	4 549	11
岡山県	99.9	10	100.7	14	101.0	17	4 168	21
広島県	99.7	18	101.2	12	101.1	15	4 286	18
山口県	99.2	41	100.5	17	100.0	21	3 797	35
徳島県	99.5	32	100.3	18	103.7	3	3 667	38
香川県	99.7	18	98.5	37	97.8	35	4 451	13
愛媛県	100.6	1	99.6	24	99.7	24	3 292	47
高知県	99.6	24	99.7	21	101.1	15	3 692	37
福岡県	99.6	24	97.4	43	94.9	44	4 313	17
佐賀県	99.3	37	98.0	41	94.8	45	3 402	44
長崎県	99.5	32	102.3	4	102.6	8	4 206	20
熊本県	99.1	43	100.6	15	101.2	13	4 001	30
大分県	99.9	10	98.6	35	100.2	19	3 342	46
宮崎県	99.9	10	97.3	44	98.1	33	3 562	43
鹿児島県	99.3	37	99.3	28	101.5	11	4 606	8
沖縄県	99.6	24	100.1	19	103.1	6	4 022	29

資料出所
 * 1 「消費者物価指数年報」総務省統計局
 * 2,3 「消費者物価地域差指数の概況」総務省統計局HP
 * 4 「小売物価統計調査年報」総務省統計局

調査時点又は期間
 平成24年平均
 平成24年平均
 平成24年平均

調査周期
 毎年
 毎年
 毎年

主な消費者物価指数の推移 (さいたま市・平成22年=100)



資料：「消費者物価指数年報」総務省統計局

消費者物価指数(総合)が前年より0.4ポイント上昇

「消費者物価指数年報」によると、平成24年平均のさいたま市の消費者物価指数(平成22年=100)は、総合指数が前年より0.4ポイント上昇して100.3でした。

平成24年平均のさいたま市の消費者物価地域差指数の総合指数(持家の帰属家賃を除く)は、51市平均を100とすると102.9でした。また、消費者物価地域差指数の食料指数は、51市平均を100とすると102.3でした。

家賃(民営借家)は全国第3位

「小売物価統計調査年報」によると、平成24年平均のさいたま市の民営借家世帯の家賃(3.3㎡当たり1か月)は、5,884円で、東京都8,834円、神奈川県6,543円に次いで全国第3位でした。

※表*1~4は、各都道府県庁所在市の数値です。

※表*2,3及び文中の51市とは、都道府県庁所在市(東京都については東京都区部)及び政令指定都市(川崎市、浜松市、堺市、北九州市)です。

~消費者物価指数の基準改定~

消費者物価指数は、基準時の消費構造を固定し、これに要する費用が基準時を100としてどれだけ変化したかによって物価の変動を表すものです。

しかし、消費構造は、新たな財及びサービスの出現や嗜好の変化などによって変化するため、消費構造を長い期間一定のものとして固定すると、次第に実態と合わなくなります。そのため、基準時点を定期的に見直し、あわせて品目や過重割合を見直す「基準改定」を行い、実態に合わせていく必要があります。

消費者物価指数の基準改定は、昭和30年(1955年)基準への改定以降、西暦年の末尾が0と5の年を基準時として、5年ごとに行っています。



おしえてコバトン

33 住宅

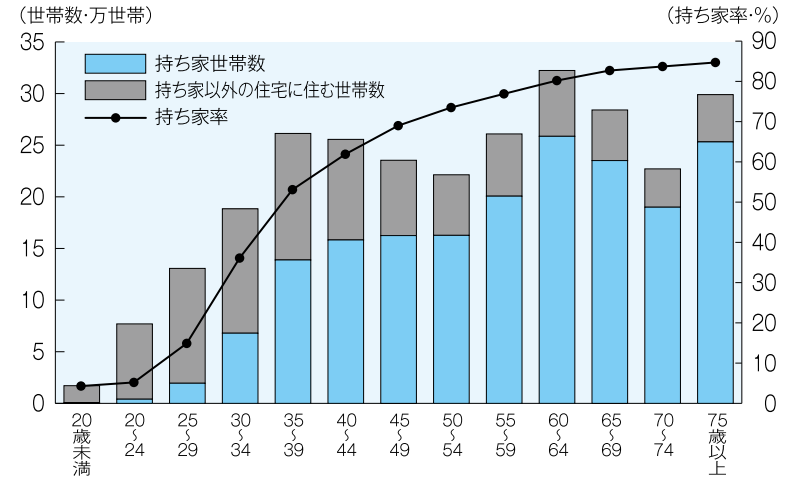
単 位	* 1 持ち家に住む一般世帯割合		* 2 住宅地平均価格		* 3 1住宅当たり延べ面積		* 4 着工新設住宅戸数	
	%	順位	円/㎡	順位	㎡	順位	戸	順位
全 国	61.9		67 200		92.41		882 797	
北海道	56.2	43	18 100	45	90.07	38	35 237	8
青森県	70.6	16	17 700	46	122.38	10	5 578	35
岩手県	70.9	14	24 500	38	123.74	9	7 752	28
宮城県	61.1	40	31 900	24	98.72	30	20 609	12
秋田県	78.3	2	15 300	47	136.94	3	3 668	42
山形県	75.6	4	19 500	44	134.98	4	4 716	39
福島県	69.2	23	20 500	43	114.57	15	11 353	21
茨城県	71.0	13	31 400	26	106.22	23	22 482	11
栃木県	68.8	24	34 100	20	105.25	24	14 814	15
群馬県	70.7	15	31 400	26	106.65	22	12 114	18
埼玉県	66.3	30	103 400	4	85.34	42	59 605	4
千葉県	65.3	33	70 300	8	88.32	39	46 013	6
東京都	46.6	47	309 700	1	62.51	47	140 862	1
神奈川県	58.9	42	169 900	2	75.66	44	67 606	2
新潟県	74.4	5	27 300	31	131.08	5	11 953	19
富山県	78.3	1	30 300	28	148.69	1	5 192	36
石川県	69.6	21	41 800	15	125.96	7	6 164	34
福井県	75.7	3	32 800	21	144.73	2	3 614	44
山梨県	69.3	22	27 200	32	111.39	18	4 286	41
長野県	71.8	12	26 500	35	124.56	8	10 483	23
岐阜県	73.4	8	34 200	19	121.63	12	10 603	22
静岡県	66.4	29	67 500	9	100.14	27	24 722	10
愛知県	59.7	41	95 800	7	93.01	37	56 280	5
三重県	74.3	6	32 300	23	113.92	16	9 554	25
滋賀県	72.1	10	46 200	12	115.79	13	9 271	26
京都府	61.8	38	101 700	5	84.13	43	15 408	14
大阪府	55.0	44	145 900	3	73.41	46	61 617	3
兵庫県	64.6	35	99 600	6	93.47	35	33 695	9
奈良県	72.8	9	52 600	10	109.82	19	6 740	31
和歌山県	73.9	7	36 200	17	103.82	25	4 961	38
鳥取県	70.3	18	21 300	41	122.29	11	2 101	47
島根県	71.9	11	23 100	40	126.74	6	3 037	45
岡山県	66.8	26	29 600	29	106.76	21	12 500	17
広島県	61.6	39	48 100	11	95.04	33	16 487	13
山口県	67.1	25	26 600	34	101.88	26	8 494	27
徳島県	70.6	17	31 500	25	107.55	20	3 616	43
香川県	70.3	19	34 300	18	112.72	17	4 976	37
愛媛県	66.7	28	39 400	16	99.02	29	7 535	29
高知県	66.7	27	32 800	21	93.03	36	2 761	46
福岡県	53.7	45	44 000	13	85.46	41	36 111	7
佐賀県	69.8	20	20 600	42	115.15	14	4 524	40
長崎県	65.1	34	24 100	39	97.45	31	6 344	33
熊本県	63.9	36	26 700	33	99.39	28	11 521	20
大分県	63.2	37	25 500	36	96.07	32	6 670	32
宮崎県	66.0	31	24 800	37	93.96	34	6 754	30
鹿児島県	65.6	32	29 000	30	87.06	40	9 701	24
沖縄県	49.6	46	43 800	14	74.82	45	12 713	16

資料出所
 * 1 「国勢調査」総務省統計局HP
 * 2 「都道府県地価調査」(一財)土地情報センターHP
 * 3 「住宅・土地統計調査」総務省統計局HP
 * 4 「建築着工統計調査」国土交通省HP

調査時点又は期間
 平成22年10月1日
 平成25年7月1日
 平成20年10月1日
 平成24年

調査周期
 5年
 毎年
 5年
 毎年

世帯主の年代別、住宅の所有別世帯数と持ち家率 (平成22年10月1日現在)



持ち家の割合は前回調査と同率

「国勢調査」によると、平成22年10月1日現在の持ち家に住んでいる一般世帯の割合(持ち家率)は、前回調査(平成17年)と同じ66.3%でした。

住宅地の平均価格5年連続の下落

「都道府県地価調査」によると、平成25年の住宅地の1㎡当たり平均価格は、前年より4,400円下落し、103,400円で全国第4位でした。

「住宅・土地統計調査」によると、平成20年10月1日現在の1住宅当たり延べ面積は、85.34㎡で、全国第42位でした。

着工新設住宅戸数は、前年比3.2%の増加

「建築着工統計調査」によると、平成24年の着工新設住宅戸数は、前年より1,838戸(3.2%)増加して59,605戸でした。

※表*1グラフ及び文中の世帯は「住宅に住む一般世帯」のことです。

～着工新設住宅戸数の内訳(平成24年)～

本県の着工新設住宅戸数を利用関係別にみると、持家が18,527戸、貸家が19,730戸、給与住宅(会社、官公署、学校等がその社員、職員、教員等を居住させる目的で建築するもの)が273戸、分譲住宅が21,075戸で、分譲住宅のうちマンションが6,949戸、一戸建が14,104戸でした。

また、持家の戸数については、愛知県の21,981戸、東京都の19,512戸に次いで、埼玉県が全国第3位でした。

資料：「建築着工統計調査」国土交通省HP



おしえてコバトン

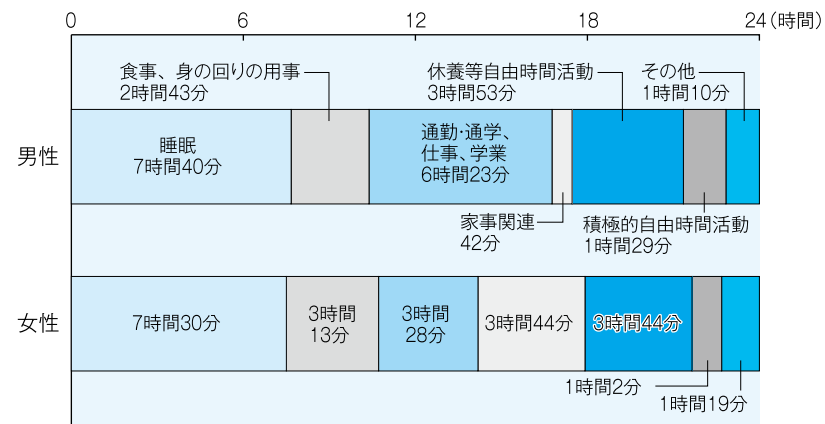
34 生活時間

1日の生活時間 (平成23年)

単 位	* 1		* 2		* 3		* 4	
	1次活動 (睡眠・食事等)		2次活動 (仕事・家事等)		3次活動 (自由時間)		通勤・通学	
	時間. 分	順位	時間. 分	順位	時間. 分	順位	時間. 分	順位
全 国	10.40		6.53		6.27		0.31	
北海道	10.37	33	6.32	45	6.51	1	0.23	30
青森県	10.57	3	6.31	46	6.32	12	0.22	40
岩手県	10.50	7	6.59	9	6.11	46	0.23	30
宮城県	10.49	10	6.58	12	6.13	45	0.30	12
秋田県	11.04	1	6.34	44	6.22	32	0.22	40
山形県	10.50	7	6.46	34	6.25	26	0.23	30
福島県	10.54	4	6.37	41	6.29	17	0.25	24
茨城県	10.48	11	6.53	21	6.19	39	0.32	7
栃木県	10.42	23	7.02	4	6.16	43	0.28	14
群馬県	10.43	21	6.55	19	6.22	32	0.27	18
埼玉県	10.33	45	7.08	1	6.19	39	0.41	2
千葉県	10.33	45	7.00	7	6.27	23	0.39	3
東京都	10.42	23	7.02	4	6.16	43	0.39	3
神奈川県	10.34	42	6.57	14	6.29	17	0.43	1
新潟県	10.45	16	6.48	32	6.27	23	0.23	30
富山県	10.35	38	6.49	29	6.35	5	0.26	19
石川県	10.37	33	6.54	20	6.28	20	0.24	28
福井県	10.44	18	6.56	16	6.21	35	0.23	30
山梨県	10.51	6	6.50	28	6.19	39	0.26	19
長野県	10.53	5	6.57	14	6.10	47	0.24	28
岐阜県	10.35	38	6.59	9	6.26	25	0.28	14
静岡県	10.38	31	6.58	12	6.24	28	0.26	19
愛知県	10.33	45	6.56	16	6.30	14	0.31	9
三重県	10.37	33	6.42	38	6.41	3	0.28	14
滋賀県	10.35	38	7.03	2	6.22	32	0.31	9
京都府	10.44	18	6.52	22	6.24	28	0.31	9
大阪府	10.37	33	6.49	29	6.33	10	0.32	7
兵庫県	10.34	42	6.51	26	6.35	5	0.34	6
奈良県	10.36	37	6.59	9	6.25	26	0.36	5
和歌山県	10.50	7	6.37	41	6.33	10	0.25	24
鳥取県	10.43	21	6.49	29	6.29	17	0.21	42
島根県	10.46	14	6.46	34	6.28	20	0.21	42
岡山県	10.39	29	6.51	26	6.30	14	0.26	19
広島県	10.38	31	7.01	6	6.21	35	0.29	13
山口県	10.44	18	6.46	34	6.30	14	0.23	30
徳島県	10.47	13	6.39	40	6.34	9	0.23	30
香川県	10.39	29	7.00	7	6.21	35	0.23	30
愛媛県	10.41	25	6.36	43	6.43	2	0.20	46
高知県	11.02	2	6.26	47	6.32	12	0.21	42
福岡県	10.40	26	6.44	37	6.35	5	0.28	14
佐賀県	10.40	26	6.52	22	6.28	20	0.25	24
長崎県	10.34	42	6.52	22	6.35	5	0.25	24
熊本県	10.48	11	6.48	32	6.24	28	0.23	30
大分県	10.40	26	6.40	39	6.40	4	0.21	42
宮崎県	10.45	16	6.56	16	6.19	39	0.20	46
鹿児島県	10.46	14	6.52	22	6.23	31	0.23	30
沖縄県	10.35	38	7.03	2	6.21	35	0.26	19

資料出所 *1~4「社会生活基本調査」総務省統計局HP

調査時点又は期間 調査周期
平成23年10月 5年



資料：「社会生活基本調査」総務省統計局HP

全国第2位の通勤・通学時間

「社会生活基本調査」によると、平成23年の10歳以上の人の1日の生活時間は、前回調査(平成18年)より、1次活動時間が2分減少の10時間33分、2次活動時間が8分減少して7時間8分、3次活動時間は10分増加して6時間19分でした。

男女別に生活時間をみると、2次活動時間は、男性が7時間5分で前回調査(平成18年)より15分減少、女性は7時間12分で前回調査と同じでした。

2次活動時間そのものは男性、女性であまり違いはありませんでしたが、そのうち家事関連時間は、男性が42分(前回調査36分)、女性が3時間44分(同3時間50分)と、前回調査に引き続き大きな差があります。一方、通勤・通学、仕事、学業を合計した時間は、男性6時間23分、女性3時間28分となっています。

なお、2次活動のうちの通勤・通学時間は41分(前回調査42分)で、順位は前回と同じ全国第2位でした。

- 1次活動** 睡眠、食事など生理的に必要な活動
- 2次活動** 仕事、家事など社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動
- 3次活動** 1次、2次活動以外で各人が自由に使える時間における活動

※表*1~4、グラフ及び文中の生活時間は、週全体の1人1日当たりの総平均(該当する種類の行動をしなかった人を含む全員(10歳以上)についての平均)時間です。

~埼玉県民の睡眠時間~

平成23年の本県の10歳以上の人の平均睡眠時間(週全体・男女計)は7時間35分で、全国第43位でした。全国平均(7時間42分)と比べると、7分短く、前回調査(平成18年)と比べても、2分短くなっています。

なお、睡眠時間が最も短いのは、神奈川県(7時間31分)でした。

資料：「社会生活基本調査」総務省統計局HP

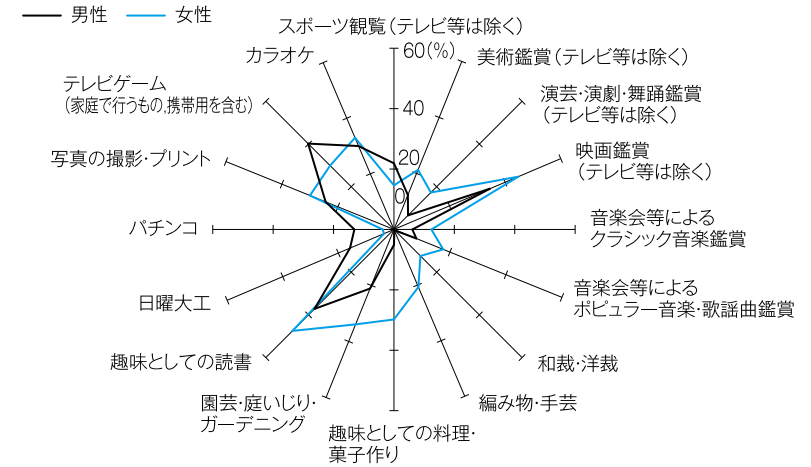


おしえてコバトン

35 余暇

主な趣味・娯楽の行動者率 (平成23年)

単 位	* 1 趣味・娯楽の行動者率 (総数)		* 2 CD・テープ・レコード などによる音楽鑑賞 の行動者率		* 3 趣味としての読書 の行動者率		* 4 教養娯楽費 (2人以上の世帯・ 勤労者世帯)	
	%	順位	%	順位	%	順位	円	順位
全 国	84.8		47.5		39.5		30 506	
北海道	85.3	12	49.0	7	39.4	9	31 336	13
青森県	75.0	47	39.1	40	31.0	44	22 271	45
岩手県	79.4	41	40.3	37	34.2	29	24 929	41
宮城県	85.5	10	50.4	4	41.6	6	32 673	9
秋田県	80.6	35	38.8	43	31.2	42	28 619	27
山形県	81.7	31	40.7	35	32.8	36	27 173	32
福島県	82.4	28	45.0	19	35.8	22	29 810	20
茨城県	83.0	24	45.1	18	36.7	18	32 159	11
栃木県	82.8	25	43.9	25	33.2	33	37 297	3
群馬県	84.5	15	45.5	17	36.5	19	29 572	22
埼玉県	87.9	3	50.6	3	42.3	5	33 872	6
千葉県	86.2	8	48.9	8	43.2	3	30 664	16
東京都	88.5	2	56.2	1	49.6	1	40 658	1
神奈川県	88.7	1	54.0	2	48.6	2	36 068	5
新潟県	80.4	37	39.1	40	32.2	38	28 529	28
富山県	84.1	20	44.4	24	36.9	17	25 699	36
石川県	84.6	14	44.5	23	35.7	23	32 686	8
福井県	82.0	29	42.0	31	32.4	37	24 429	42
山梨県	84.5	15	44.6	20	35.7	23	25 635	37
長野県	84.2	18	44.6	20	39.3	10	27 848	29
岐阜県	83.8	21	43.4	27	34.1	30	31 041	14
静岡県	83.2	23	43.2	28	36.1	20	30 774	15
愛知県	86.6	6	49.7	6	38.9	12	29 461	24
三重県	84.2	18	46.8	14	35.5	25	39 560	2
滋賀県	86.6	6	48.8	9	39.0	11	29 037	26
京都府	84.9	13	48.4	10	39.8	8	29 162	25
大阪府	85.9	9	48.3	11	38.7	14	27 389	31
兵庫県	85.5	10	47.1	13	41.1	7	31 560	12
奈良県	87.1	4	50.2	5	43.2	3	29 723	21
和歌山県	82.0	29	42.0	31	33.4	32	29 849	19
鳥取県	80.6	35	40.7	35	34.3	28	26 243	35
島根県	79.5	40	38.1	45	33.0	34	25 112	40
岡山県	82.5	26	44.6	20	35.1	26	27 672	30
広島県	86.7	5	47.5	12	38.8	13	30 073	18
山口県	84.5	15	46.7	15	37.5	15	25 121	39
徳島県	79.1	44	37.2	46	31.9	40	33 811	7
香川県	82.5	26	42.3	29	35.9	21	32 564	10
愛媛県	80.7	34	42.1	30	33.5	31	25 404	38
高知県	75.7	46	34.9	47	29.3	47	30 514	17
福岡県	83.5	22	45.9	16	37.5	15	26 401	34
佐賀県	80.8	33	41.9	33	31.0	44	24 394	43
長崎県	79.4	41	39.6	39	34.6	27	21 457	46
熊本県	79.3	43	38.9	42	31.3	41	26 405	33
大分県	81.1	32	40.3	37	32.1	39	37 238	4
宮崎県	78.7	45	38.3	44	31.2	42	23 354	44
鹿児島県	80.3	38	41.9	33	32.9	35	29 493	23
沖縄県	79.7	39	43.5	26	31.0	44	20 921	47



資料：「社会生活基本調査」総務省統計局HP

趣味・娯楽の行動者率は87.9%

「社会生活基本調査」によると、過去1年間に何らかの趣味・娯楽活動を行った人(10歳以上)は5,691千人で、行動者率は87.9%(男性87.6%、女性88.1%)でした。

行動者率を種類別にみると、「CD・テープ・レコードなどによる音楽鑑賞」が50.6%で最も高く、次いで「DVD・ビデオなどによる映画鑑賞(テレビからの録画は除く)」42.8%、「趣味としての読書」42.3%の順でした。

教養娯楽への支出は全国第6位

「家計調査年報」によると、平成24年のさいたま市の2人以上の世帯のうち勤労者世帯の教養娯楽費(1か月間・年平均)は33,872円で、全国第6位でした。

※表*4は、各都道府県庁所在市の数値です。

～年間支出額からみた余暇活動～

平成24年の2人以上の世帯の1世帯当たり教養娯楽サービスの年間支出額をみると、インターネット接続料が37,587円で、都道府県庁所在市の中でさいたま市が全国第1位でした。その他、スポーツ観覧料、遊園地入場・乗物代が全国第2位、映画・演劇等入場料が全国第3位、現像焼付代が全国第4位でした。

資料：「家計調査年報」総務省統計局HP

教養娯楽サービスの年間支出額全国上位の主な品目

(単位：円)

順位	インターネット接続料	スポーツ観覧料	遊園地入場・乗物代	映画・演劇等入場料	現像焼付代
1	さいたま市 37,587	広島市 3,242	宇都宮市 4,694	東京都区部 11,469	津市 6,038
2	徳島市 31,025	さいたま市 2,932	さいたま市 3,850	奈良市 9,300	岡山市 5,425
3	奈良市 30,679	佐賀市 2,674	金沢市 3,521	さいたま市 9,097	広島市 5,306
4	福岡市 29,805	札幌市 2,560	東京都区部 3,200	大阪市 8,540	さいたま市 5,054
5	大分市 29,218	仙台市 1,935	水戸市 3,099	長野市 7,973	東京都区部 4,971

資料出所
*1～3 「社会生活基本調査」総務省統計局HP
*4 「家計調査年報」総務省統計局HP

調査時点又は期間
平成23年10月
平成24年平均

調査周期
5年
毎年

36 旅行

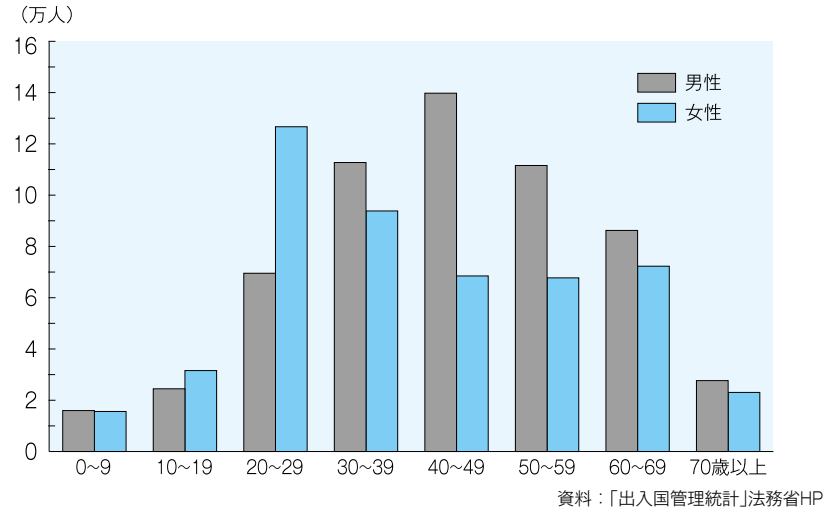
単 位	* 1 国内観光旅行の行動者率		* 2 海外観光旅行の行動者率		* 3 日本人出国者数		* 4 一般旅券発行数	
	%	順位	%	順位	人	順位	冊	順位
全 国	45.4		7.3		18 490 657		3 924 008	
北海道	44.4	20	3.8	36	341 106	11	112 212	10
青森県	28.5	46	1.8	46	46 945	43	18 765	42
岩手県	34.6	44	2.8	43	51 513	42	20 756	40
宮城県	43.3	22	4.3	34	168 754	21	57 878	15
秋田県	35.1	43	1.7	47	42 370	44	16 378	43
山形県	39.5	30	2.1	45	60 117	39	21 430	38
福島県	41.5	26	3.0	41	118 956	25	42 709	24
茨城県	39.3	31	5.2	21	334 738	12	81 234	12
栃木県	43.3	22	4.8	25	201 994	18	52 019	17
群馬県	46.0	16	5.7	16	188 529	19	49 020	20
埼玉県	50.5	5	8.0	9	1 087 249	6	240 533	5
千葉県	47.0	14	9.9	3	1 122 941	5	218 666	6
東京都	50.9	2	13.7	1	3 598 770	1	599 251	1
神奈川県	50.6	3	10.3	2	1 975 222	2	364 763	2
新潟県	45.0	18	3.1	40	152 176	23	50 372	19
富山県	51.5	1	4.4	31	88 985	32	27 736	32
石川県	47.3	12	5.6	17	104 692	27	30 930	28
福井県	44.9	19	5.0	23	69 907	37	20 828	39
山梨県	46.0	16	6.2	15	88 242	33	23 761	35
長野県	47.7	11	4.7	27	186 866	20	50 402	18
岐阜県	46.9	15	6.7	10	251 490	14	60 109	14
静岡県	42.9	24	6.3	14	448 952	9	114 096	9
愛知県	50.6	3	9.8	4	1 212 792	4	259 968	4
三重県	47.2	13	6.6	12	215 872	16	54 100	16
滋賀県	49.1	7	6.7	10	206 181	17	47 778	22
京都府	47.8	10	8.3	8	416 242	10	90 777	11
大阪府	48.5	8	8.7	7	1 438 559	3	304 696	3
兵庫県	48.3	9	8.9	6	916 415	7	189 637	7
奈良県	49.9	6	9.0	5	224 443	15	48 305	21
和歌山県	39.1	32	5.3	20	91 244	31	24 649	34
鳥取県	35.7	41	4.4	31	38 031	46	11 607	47
島根県	37.7	36	3.0	41	34 505	47	12 100	46
岡山県	40.9	28	4.5	29	167 714	22	45 847	23
広島県	44.4	20	6.4	13	276 168	13	74 825	13
山口県	41.2	27	5.5	19	114 307	26	31 838	27
徳島県	36.7	38	4.5	29	54 582	41	15 902	44
香川県	39.0	33	4.8	25	79 322	36	22 579	36
愛媛県	35.4	42	3.3	38	91 516	30	26 882	33
高知県	30.4	45	3.3	38	39 131	45	12 597	45
福岡県	41.9	25	5.6	17	648 627	8	167 433	8
佐賀県	39.8	29	5.1	22	69 039	38	22 225	37
長崎県	36.6	39	4.0	35	92 242	29	29 926	30
熊本県	38.9	34	4.7	27	136 854	24	42 147	25
大分県	38.0	35	5.0	23	84 061	34	28 162	31
宮崎県	36.8	37	3.5	37	54 919	40	20 469	41
鹿児島県	36.2	40	2.4	44	79 954	35	30 501	29
沖縄県	21.7	47	4.4	31	93 593	28	35 210	26

資料出所
 * 1,2 「社会生活基本調査」総務省統計局HP
 * 3 「出入国管理統計」法務省HP
 * 4 「旅券統計」外務省HP

調査時点又は期間
 平成23年10月
 平成24年
 平成24年

調査周期
 5年
 毎年
 毎年

年齢別日本人出国者数 (平成24年)



全国平均を上回る国内・海外観光旅行の行動者率

「社会生活基本調査」によると、平成23年の国内観光旅行(1泊2日以上)の行動者率は50.5%で、前回調査(平成18年)より5.6ポイント低下し、全国第5位でした。

また、海外観光旅行(1泊2日以上)の行動者率は8.0%で、前回調査より1.5ポイント低下し、全国第9位でした。

日本人出国者数 男性は40代、女性は20代が最多

「出入国管理統計」によると、平成24年の本県を住所地とする日本人出国者数は、1,087,249人(男性587,952人、女性499,297人)で前年より98,024人増加し、全国第6位でした。年齢別みると、男性は40代が139,769人、女性は20代が126,681人で最も多くなっています。また、10代、20代では、女性が男性を上回っています。

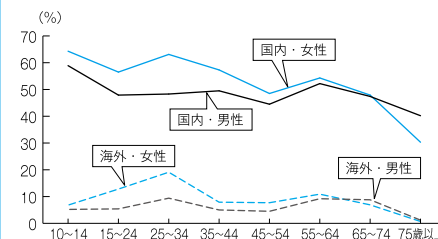
「旅券統計」によると、平成24年の一般旅券発行数は、前年より1,798冊減少して240,533冊でした。

※表*1,2の調査の対象は、10歳以上の世帯員です。

※表*3の全国計は、住所地が外国の者及び不詳を含みます。

※表*4の数値は、在外公館での旅券発行分を含みません。また、全国計は、外務省発行分を含みます。

~男女別・年齢階級別観光旅行の行動者率~



「社会生活基本調査」で平成23年の観光旅行の行動者率を男女別・年齢階級別にみると、1泊2日以上国内観光旅行では、男女共に10~14歳が最も高く、男性58.9%、女性64.3%でした。

海外観光旅行では、男女共に25~34歳が最も高く、女性は19.1%で、男性9.4%の2倍以上になっています。

資料：「社会生活基本調査」
 県統計課HP



おしえてコバトン

37 文化施設

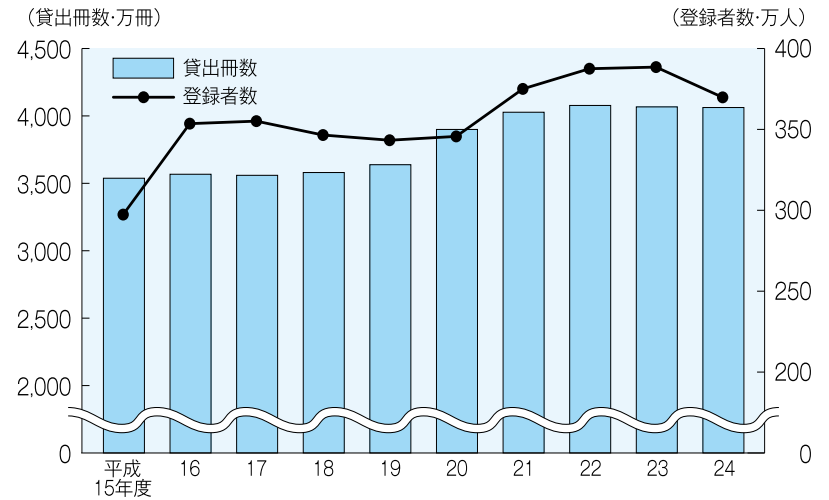
単 位	* 1		* 2		* 3		* 4	
	図書館数		博物館及び 博物館類似施設数		公民館及び 公民館類似施設数		文化会館数	
	館	順位	館	順位	館	順位	館	順位
全 国	3 274		5 747		15 399		1 866	
北海道	144	3	330	2	482	6	74	5
青森県	33	40	90	30	277	28	21	37
岩手県	46	27	109	21	335	20	27	31
宮城県	36	36	129	16	419	9	40	17
秋田県	46	27	93	26	366	16	23	34
山形県	38	32	87	35	541	2	21	37
福島県	66	16	134	13	418	10	36	23
茨城県	59	19	101	23	294	26	38	19
栃木県	49	25	158	10	193	39	31	28
群馬県	54	21	94	25	234	33	42	16
埼玉県	160	2	126	17	524	3	76	4
千葉県	140	5	115	19	324	24	54	9
東京都	394	1	309	3	137	44	126	1
神奈川県	83	12	171	9	175	41	71	8
新潟県	79	13	223	4	515	4	44	15
富山県	57	20	107	22	311	25	31	28
石川県	49	25	134	13	326	23	32	27
福井県	37	35	82	37	207	35	22	36
山梨県	54	21	97	24	503	5	21	37
長野県	116	6	359	1	1 241	1	48	11
岐阜県	77	14	202	7	346	18	48	11
静岡県	96	9	190	8	192	40	53	10
愛知県	94	10	221	5	396	12	73	6
三重県	40	31	88	33	384	13	38	19
滋賀県	50	24	89	31	150	43	34	25
京都府	69	15	137	11	232	34	35	24
大阪府	144	3	110	20	285	27	77	2
兵庫県	108	8	204	6	361	17	72	7
奈良県	33	40	54	41	383	15	33	26
和歌山県	30	42	41	46	333	22	19	41
鳥取県	30	42	50	44	196	38	15	45
島根県	36	36	88	33	236	32	19	41
岡山県	61	18	126	17	443	8	38	19
広島県	87	11	131	15	337	19	46	14
山口県	52	23	86	36	257	30	37	22
徳島県	29	44	44	45	334	21	14	47
香川県	29	44	51	43	172	42	16	44
愛媛県	44	30	92	29	465	7	27	31
高知県	34	39	39	47	204	36	15	45
福岡県	115	7	136	12	384	13	77	2
佐賀県	29	44	64	39	134	45	20	40
長崎県	38	32	89	31	204	36	40	17
熊本県	45	29	93	26	412	11	29	30
大分県	35	38	69	38	251	31	23	34
宮崎県	28	47	53	42	118	46	25	33
鹿児島県	63	17	93	26	264	29	47	13
沖縄県	38	32	59	40	104	47	18	43

資料出所
* 1～4 「社会教育調査」文部科学省HP

調査時点又は期間
平成23年10月1日

調査周期
3年

市町村立図書館貸出冊数と登録者数の推移



注) 貸出冊数は、自動車図書館分を含み、団体貸出分を除く。
資料：「埼玉の公立図書館」埼玉県図書館協会HP

全国でも上位の文化施設数

「社会教育調査」によると、平成23年10月1日現在の図書館数は、前回調査(平成20年)より3館増加し160館で、前回に引き続き全国第2位でした。

また、博物館数は、前回調査より2館増加して25館、博物館類似施設数は、増減なく101館、合計で2館増加の126館でした。

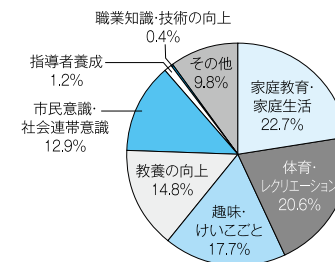
公民館数は、前回調査より1館減少して507館、公民館類似施設数は、1館減少して17館、合計で2館減少の524館でした。

文化会館数は、前回調査より4館減少して76館で、全国第4位でした。

「埼玉の公立図書館」によると、市町村立図書館の平成24年度の貸出冊数は、前年度より46,952冊減少して40,622,505冊、登録者数(年度末現在)は、187,014人減少して3,698,055人でした。

～公民館及び公民館類似施設における学級・講座の開設状況(平成22年度間)～

学級・講座の学習内容別学級生・受講者数の割合



平成22年度間に公民館及び公民館類似施設で開設された学級・講座の学級生・受講者数は596,082人で、学習内容別にみると、「家庭教育・家庭生活」が22.7%で最も多く、次いで「体育・レクリエーション」(20.6%)、「趣味・けいこごと」(17.7%)の順になっています。

資料：「社会教育調査」文部科学省HP



38 公園・道路

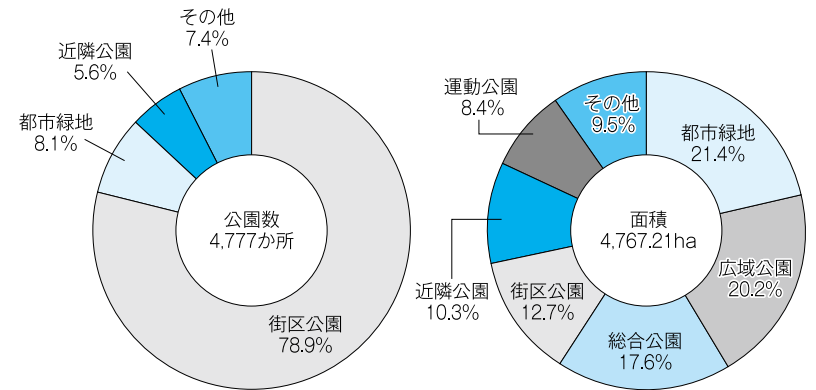
都市公園の整備状況 (平成24年3月31日現在)

単 位	* 1 都市公園数		* 2 都市公園面積		* 3 道路実延長		* 4 歩道設置率 (国・都道府県道)	
	か所	順位	ha	順位	km	順位	%	順位
全 国	101 111		119 016		1 204 743.5		44.7	
北海道	7 441	2	13 548	1	89 308.3	1	46.7	15
青森県	843	30	2 049	18	19 672.5	26	35.6	38
岩手県	(1 202)	-	(1 448)	-	32 933.8	13	42.0	29
宮城県	(2 684)	-	(3 301)	-	24 676.7	22	54.5	8
秋田県	575	36	1 773	24	23 609.3	24	42.1	28
山形県	802	33	1 761	25	16 410.1	32	50.5	12
福島県	(1 119)	-	(2 221)	-	38 645.3	7	33.9	42
茨城県	1 838	18	2 525	14	56 027.4	2	62.9	5
栃木県	1 995	16	2 631	13	24 887.4	21	49.1	13
群馬県	1 406	21	2 434	17	34 763.2	12	44.8	22
埼玉県	4 777	8	4 767	5	46 728.0	5	71.4	2
千葉県	6 003	5	3 912	9	40 108.4	6	53.5	9
東京都	7 684	1	5 658	3	24 016.6	23	70.8	3
神奈川県	7 069	3	4 588	6	25 339.0	19	64.2	4
新潟県	2 225	15	2 742	12	37 074.0	9	41.8	30
富山県	1 893	17	1 561	28	13 672.3	37	45.3	20
石川県	1 092	26	1 464	31	12 994.9	39	46.4	17
福井県	827	31	1 131	37	10 691.6	44	33.0	43
山梨県	197	44	762	40	11 021.6	42	35.0	39
長野県	936	29	2 484	15	47 610.5	4	36.9	36
岐阜県	1 354	22	1 872	21	30 339.2	15	40.2	33
静岡県	2 357	12	3 021	10	36 412.2	10	42.6	25
愛知県	4 405	9	5 466	4	49 694.7	3	58.4	7
三重県	2 478	11	1 609	27	24 901.5	20	34.7	40
滋賀県	519	37	1 192	36	12 206.2	41	42.9	24
京都府	2 280	13	1 849	22	15 372.2	34	37.9	34
大阪府	6 044	4	4 515	8	19 260.7	27	62.3	6
兵庫県	5 588	7	6 665	2	35 973.1	11	40.3	32
奈良県	2 233	14	1 675	26	12 577.7	40	27.6	45
和歌山県	275	41	663	42	13 409.7	38	25.5	47
鳥取県	306	40	640	43	8 739.0	46	47.8	14
島根県	351	39	1 043	38	18 087.8	28	37.9	35
岡山県	1 505	20	2 461	16	31 743.6	14	33.0	44
広島県	2 949	10	2 812	11	28 410.6	16	44.9	21
山口県	1 114	25	1 842	23	16 239.1	33	42.4	26
徳島県	265	42	573	44	14 945.2	35	27.2	46
香川県	360	38	1 369	34	10 155.3	45	46.5	16
愛媛県	578	35	1 481	30	17 982.3	30	34.3	41
高知県	821	32	689	41	13 834.0	36	36.2	37
福岡県	5 757	6	4 578	7	37 074.7	8	52.8	10
佐賀県	236	43	796	39	10 704.4	43	51.3	11
長崎県	1 151	24	1 498	29	17 930.2	31	44.4	23
熊本県	1 576	19	1 396	33	25 690.9	18	41.7	31
大分県	1 067	27	1 227	35	18 085.9	29	42.2	27
宮崎県	952	28	2 001	19	19 848.3	25	46.0	18
鹿児島県	1 231	23	1 893	20	26 962.4	17	45.5	19
沖縄県	751	34	1 430	32	7 971.9	47	78.7	1

資料出所
* 1.2 国土交通省HP、県公園スタジアム課HP
* 3.4 「道路統計年報」国土交通省HP

調査時点又は期間
平成24年3月31日
平成23年4月1日

調査周期
毎年
毎年



資料：県公園スタジアム課HP

都市公園数 前年より101か所の増加

国土交通省及び県公園スタジアム課の資料によると、平成24年3月31日現在の都市公園数は、前年より101か所増えて4,777か所、その面積の合計は4,767haで全国第5位でした。また、1人当たりの公園面積は、全国平均で9.9㎡/人、本県は6.63㎡/人でした。

国・県道の歩道設置率71.4%

「道路統計年報」によると、平成23年4月1日現在の道路の実延長は 46,728.0km、舗装率(簡易舗装を除く)は17.1%でした。

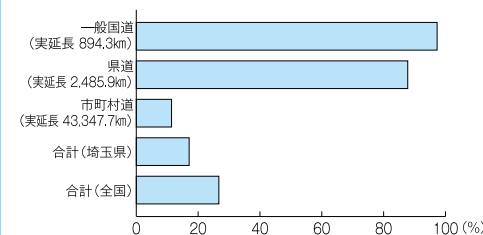
また、幹線交通を担う国・都道府県道の歩道設置率は71.4%で全国第2位でした。

歩道設置率 歩道設置道路延長÷実延長×100

※表*1,2は、都市計画区域外において都市公園に準じて設置されている特定地区公園(カントリーパーク)を含み、面積は小数点以下第1位を四捨五入してあります。また、東日本大震災で大きな被害を受けた岩手県、宮城県、福島県は、一部地域について平成21年度末のデータを使用しています。そのため、カッコ書きとし、順位はつけていません。

※表*3は、一般国道、都道府県道(主要地方道を含む)と市町村道の合計です。

～県内道路の舗装率(簡易舗装を除く)～



「道路統計年報」によると、平成23年4月1日現在の県内道路の舗装率(簡易舗装を除く)は、一般国道が97.3%、県道が87.8%、市町村道が11.4%、合計で17.1%でした。

資料：「道路統計年報」国土交通省HP



39 上下水道

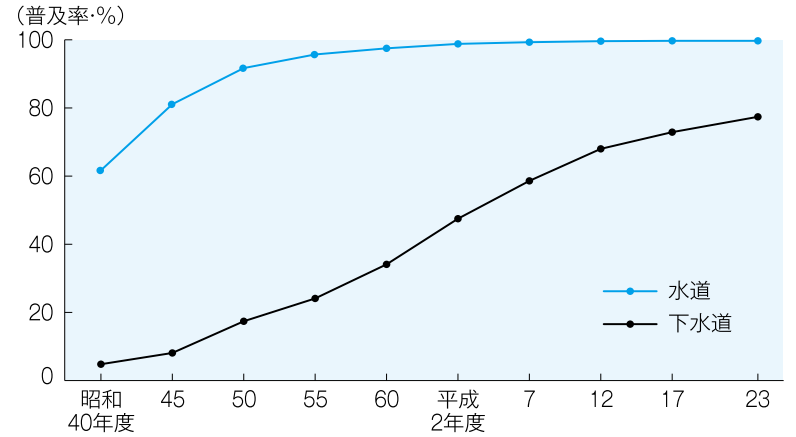
単 位	* 1 上水道年間給水量		* 2 水道普及率		* 3 下水道処理人口普及率		* 4 汚水処理人口普及率	
	千m ³	順位	%	順位	%	順位	%	順位
全 国	14 891 532		97.6		76.3		88.1	
北海道	554 018	8	97.9	22	89.9	6	94.2	9
青森県	140 048	32	97.4	26	56.1	33	73.9	39
岩手県	129 718	36	91.9	43	54.4	35	75.4	35
宮城県	264 352	16	98.7	19	78.4	11	88.5	17
秋田県	101 734	42	90.3	45	60.8	29	82.7	24
山形県	132 148	34	98.1	21	73.9	17	88.6	16
福島県	207 653	22	90.2	46	...	-	...	-
茨城県	310 043	12	93.0	39	58.4	32	79.3	31
栃木県	238 844	20	95.3	33	62.1	27	81.6	27
群馬県	283 642	15	99.5	9	50.5	37	74.9	37
埼玉県	849 877	5	99.7	7	77.9	13	88.7	15
千葉県	644 457	7	94.7	34	70.7	19	84.4	21
東京都	1 573 809	1	100.0	1	99.4	1	99.6	1
神奈川県	1 118 256	3	99.8	4	96.1	2	97.6	4
新潟県	302 646	14	98.9	15	70.3	21	83.7	22
富山県	118 950	38	93.2	38	81.5	8	94.8	8
石川県	145 110	30	98.8	18	80.8	10	91.8	11
福井県	99 549	43	96.4	30	74.4	15	92.1	10
山梨県	106 816	40	97.5	23	62.5	26	78.1	32
長野県	258 853	17	98.9	15	80.9	9	96.6	5
岐阜県	245 817	19	95.8	32	72.2	18	88.9	14
静岡県	513 410	9	99.1	14	60.3	30	75.3	36
愛知県	874 231	4	99.8	4	74.0	16	86.9	18
三重県	255 448	18	99.5	9	48.0	39	79.5	30
滋賀県	176 463	23	99.4	11	87.3	7	98.4	2
京都府	329 806	11	99.6	8	92.3	4	96.5	6
大阪府	1 158 667	2	100.0	1	94.3	3	96.4	7
兵庫県	679 033	6	99.8	4	91.9	5	98.4	3
奈良県	162 251	27	99.2	13	76.1	14	86.3	19
和歌山県	140 263	31	97.5	23	22.7	45	55.2	45
鳥取県	63 722	47	97.5	23	66.1	23	91.0	12
島根県	66 555	46	96.7	29	43.6	41	74.0	38
岡山県	234 846	21	98.9	15	62.9	25	81.7	26
広島県	307 424	13	93.9	36	70.5	20	84.4	20
山口県	172 304	25	93.0	39	61.7	28	82.9	23
徳島県	103 636	41	96.0	31	16.3	46	52.6	46
香川県	128 813	37	99.3	12	43.1	42	70.9	42
愛媛県	151 790	29	92.8	41	49.9	38	73.0	41
高知県	80 959	45	92.4	42	34.9	44	70.5	43
福岡県	486 661	10	93.4	37	78.2	12	89.0	13
佐賀県	88 086	44	94.6	35	54.1	36	76.9	33
長崎県	131 286	35	98.5	20	59.2	31	75.9	34
熊本県	160 627	28	86.3	47	64.2	24	82.2	25
大分県	116 354	39	90.7	44	47.1	40	70.0	44
宮崎県	135 946	33	96.9	28	55.0	34	80.3	29
鹿児島県	170 191	26	97.1	27	40.3	43	73.3	40
沖縄県	176 420	24	100.0	1	67.5	22	81.5	28

資料出所
 * 1 「水道統計 施設・業務編」(公社)日本水道協会
 * 2 「水道統計 施設・業務編」(公社)日本水道協会
 * 3,4 「下水道整備状況について」国土交通省HP

調査時点又は期間
 平成23年度
 平成23年度末
 平成24年度末

調査周期
 毎年
 毎年
 毎年

水道と下水道の普及率の推移 (各年度末現在)



資料：「埼玉県の水道」県生活衛生課
 「埼玉県と全国の下水道普及率の推移」県下水道管理課

水道普及率99.7%

「水道統計」及び「埼玉県の水道」によると、平成23年度末現在、上水道事業は64事業(62市町)で実施されており、平成23年度の年間給水量は8億4,988万m³で全国第5位でした。上水道の水源の75.2%が、県水道用水供給事業による水(県水)でした。

また、平成23年度末現在の給水人口は7,185,948人、水道普及率は前年度より0.1ポイント低下して99.7%でした。

下水道処理人口普及率、汚水処理人口普及率ともに上昇

国土交通省によると、平成24年度末の下水道処理人口普及率は前年度より0.5ポイント上昇して77.9%、汚水処理人口普及率は0.3ポイント上昇して88.7%でした。

水道普及率 現在給水人口÷総人口×100(人口は、ともに平成24年3月31日現在・厚生労働省)

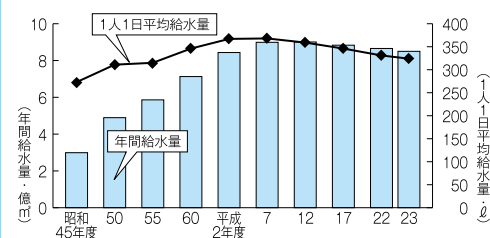
下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口÷総人口(住民基本台帳人口・総務省統計局)×100

汚水処理人口普及率 汚水処理施設の処理人口÷総人口(住民基本台帳人口・総務省統計局)×100

※表*2は、東日本大震災及び原子力発電所事故の影響で、福島県の一部市町村において、給水人口データが不明な市町村があります。

※表*3,4は、福島県において、東日本大震災の影響で調査不能な市町村があるため、平成24年度は公表対象外です。そのため、全国値は福島県を除いた参考値です。また、順位については、国土交通省公表の順位です。

～上水道の年間給水量と1人1日平均給水量の推移～



平成23年度の上水道給水量は8億4,994万m³で、1人1日平均給水量は324ℓでした。年間給水量は平成9年度の9億258万m³が、1人1日平均給水量は平成4年度の372ℓがそれぞれピークで、その後は減少傾向にあります。

※グラフの数字は県外給水分を含む。



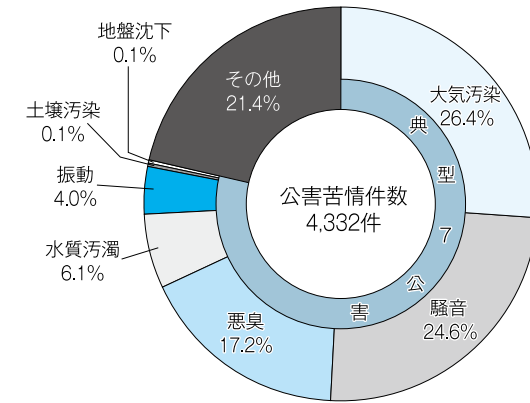
40 環境

公害の種類別苦情件数構成比 (平成24年度)

単 位	* 1 一般廃棄物 ごみ総排出量		* 2 1人1日当たり ごみ排出量		* 3 ごみのリサイクル率		* 4 公害苦情件数	
	t	順位	g/人日	順位	%	順位	件	順位
全 国	45 430 324		976		20.6		80 000	
北海道	2 023 704	8	1 006	10	23.8	10	1 998	10
青森県	528 994	26	1 038	6	13.6	44	910	31
岩手県	449 111	31	926	37	18.7	26	517	40
宮城県	887 253	15	1 047	4	16.6	37	1 159	23
秋田県	390 521	37	976	21	16.4	38	383	45
山形県	377 425	39	880	43	16.9	35	1 161	22
福島県	782 473	17	1 068	3	14.1	42	769	34
茨城県	1 091 541	11	1 004	11	20.0	22	3 668	7
栃木県	699 067	19	955	28	18.1	30	1 611	13
群馬県	788 068	16	1 076	2	14.9	41	1 453	19
埼玉県	2 435 270	5	928	36	24.8	7	4 332	5
千葉県	2 202 659	6	976	20	24.0	9	6 036	3
東京都	4 608 412	1	992	17	22.8	15	7 388	1
神奈川県	3 085 925	3	940	31	24.7	8	2 903	8
新潟県	898 306	14	1 033	8	22.7	16	1 190	21
富山県	402 292	36	1 004	12	23.5	12	301	47
石川県	424 914	33	1 001	15	15.4	39	498	41
福井県	290 136	42	984	18	18.5	27	594	38
山梨県	316 295	41	1 003	13	17.5	32	755	35
長野県	683 249	20	867	45	25.4	6	1 574	16
岐阜県	711 122	18	959	27	21.3	19	1 543	17
静岡県	1 332 970	10	968	23	21.8	18	2 043	9
愛知県	2 599 435	4	974	22	23.4	13	6 263	2
三重県	654 142	22	967	25	30.7	1	1 456	18
滋賀県	453 743	30	887	42	18.8	25	985	27
京都府	899 407	13	930	35	13.4	46	1 862	12
大阪府	3 454 613	2	1 085	1	12.1	47	4 758	4
兵庫県	2 052 428	7	1 002	14	17.4	33	1 997	11
奈良県	475 295	29	920	38	13.5	45	1 043	25
和歌山県	387 511	38	1 034	7	13.7	43	904	32
鳥取県	219 363	47	1 011	9	26.3	3	325	46
島根県	247 656	46	944	30	26.3	4	458	43
岡山県	680 945	21	960	26	26.1	5	1 038	26
広島県	946 234	12	906	41	23.3	14	1 606	14
山口県	556 741	25	1 047	5	27.9	2	893	33
徳島県	279 156	43	968	24	18.1	29	657	37
香川県	336 887	40	912	40	20.3	21	420	44
愛媛県	486 846	28	919	39	18.1	28	979	28
高知県	262 716	45	937	32	23.6	11	479	42
福岡県	1 846 550	9	998	16	22.2	17	3 914	6
佐賀県	272 159	44	869	44	17.7	31	536	39
長崎県	496 501	27	944	29	17.0	34	963	29
熊本県	557 364	24	832	47	19.3	23	691	36
大分県	411 956	35	935	34	21.1	20	921	30
宮崎県	412 352	34	980	19	19.1	24	1 394	20
鹿児島県	588 485	23	936	33	16.6	36	1 576	15
沖縄県	442 132	32	847	46	15.4	40	1 096	24

資料出所
* 1~3「一般廃棄物処理実態調査」環境省HP
* 4 「公害苦情調査」公害等調整委員会HP

調査時点又は期間
平成23年度
平成24年度
調査周期
毎年
毎年



資料：「公害苦情調査」公害等調整委員会HP

ごみのリサイクル率は、全国第7位

「一般廃棄物処理実態調査」によると、平成23年度の一般廃棄物(ごみ)の総排出量は2,435,270 tで、全国第5位でした。1人1日当たりの排出量は928 g/人日で、全国第36位でした。

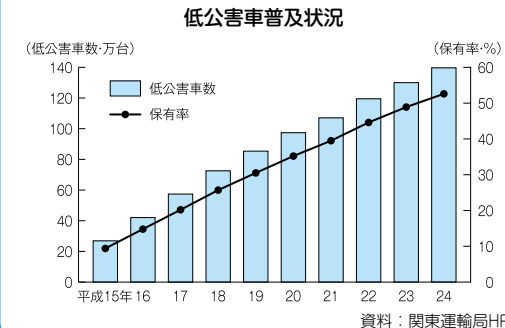
また、ごみのリサイクル率は24.8%で、前年度より0.6ポイント上昇し、全国第7位でした。

公害苦情件数は、前年度より192件減少

「公害苦情調査」によると、平成24年度の公害苦情件数は、前年度より192件減少して4,332件でした。公害の種類別(典型7公害)では、大気汚染が1,145件で最も多く、以下、騒音1,067件、悪臭745件の順でした。

$$\text{ごみのリサイクル率} = \frac{\text{直接資源化量} + \text{中間処理後再生利用量} + \text{集団回収量}}{\text{ごみ処理量} + \text{集団回収量}} \times 100$$

~50%を超える低公害車保有率~



低公害車は年々普及しており、平成24年の低公害車数(電気、メタノール、CNG、ハイブリット車及び低燃費かつ低排出ガス認定車の合計)は139万6,717台、保有率(全保有車両数に占める低公害車数の割合)は52.6%となっています。



41 エネルギー

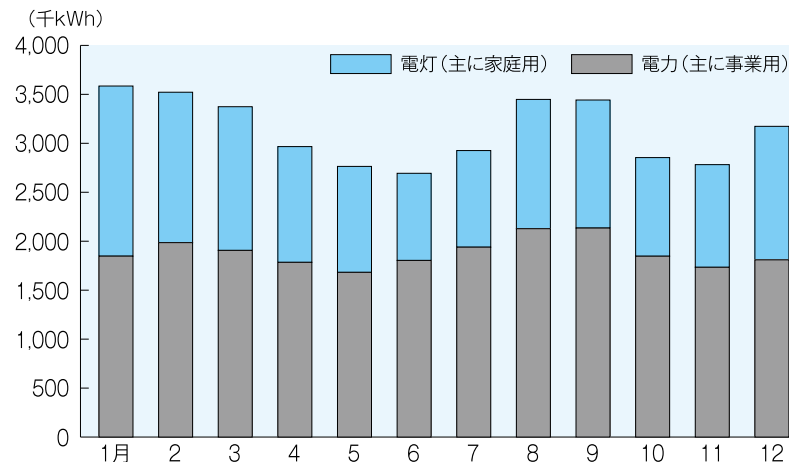
月別の電灯・電力使用量 (平成24年)

単 位	* 1 使用電力量・電灯		* 2 都市ガス販売量		* 3 LPガス・家庭業務用 プロパンガス販売量		* 4 住宅用太陽光発電 補助金交付決定件数	
	百万 kWh	順位	千 MJ	順位	t	順位	件	順位
全 国	286 220		1 503 277 801		8 616 308		276 051	
北海道	11 818	8	26 154 086	13	296 635	8	4 148	27
青森県	2 911	32	1 297 305	43	116 130	29	1 271	44
岩手県	2 889	33	1 403 440	41	118 316	27	2 859	35
宮城県	5 006	16	11 024 456	22	193 518	13	5 934	18
秋田県	2 346	41	2 583 082	34	73 502	35	802	47
山形県	2 573	37	2 325 961	35	86 610	34	1 266	45
福島県	4 187	22	5 100 117	28	158 218	17	5 239	21
茨城県	6 285	13	24 357 642	15	220 695	11	9 366	10
栃木県	4 385	20	16 493 276	18	91 596	33	7 684	14
群馬県	4 499	19	22 487 851	17	151 151	20	7 719	13
埼玉県	14 675	5	73 947 271	7	436 423	4	14 518	2
千葉県	12 571	7	147 675 080	3	361 208	6	11 627	8
東京都	29 984	1	247 542 586	1	709 552	1	12 666	3
神奈川県	18 175	3	141 628 011	4	685 834	3	12 334	5
新潟県	5 242	14	33 084 339	11	117 496	28	1 480	41
富山県	3 076	31	4 257 361	30	106 021	31	1 409	42
石川県	3 322	28	2 296 661	36	140 625	22	1 406	43
福井県	2 354	40	1 322 048	42	63 861	40	1 093	46
山梨県	1 982	43	3 137 075	31	43 196	45	3 640	31
長野県	5 085	15	10 214 383	25	140 395	23	9 070	11
岐阜県	4 681	18	12 316 223	20	151 540	19	6 629	16
静岡県	8 189	10	52 766 338	8	343 140	7	11 972	6
愛知県	16 117	4	139 351 886	5	696 386	2	19 402	1
三重県	4 270	21	25 577 578	14	170 846	16	5 646	19
滋賀県	3 439	27	37 910 289	10	70 543	37	4 805	22
京都府	6 345	12	41 707 561	9	71 806	36	4 691	24
大阪府	20 039	2	178 137 009	2	244 120	10	11 861	7
兵庫県	12 957	6	103 115 359	6	264 123	9	11 009	9
奈良県	3 231	29	14 149 102	19	44 468	44	3 918	30
和歌山県	2 663	36	10 549 849	24	60 753	41	2 703	36
鳥取県	1 457	47	1 011 413	45	32 006	47	1 549	40
島根県	1 818	45	879 967	47	68 111	38	1 864	38
岡山県	4 907	17	10 951 265	23	178 302	15	7 076	15
広島県	7 071	11	23 375 254	16	208 992	12	7 879	12
山口県	3 514	25	12 279 310	21	122 107	26	4 319	26
徳島県	1 996	42	2 214 637	37	37 138	46	1 839	39
香川県	2 540	38	3 119 796	32	142 894	21	3 226	34
愛媛県	3 458	26	1 860 488	39	135 795	24	4 369	25
高知県	1 804	46	952 461	46	56 600	43	2 328	37
福岡県	11 401	9	29 211 822	12	398 678	5	12 512	4
佐賀県	1 938	44	1 784 472	40	64 764	39	3 548	32
長崎県	3 161	30	4 371 623	29	96 439	29	3 982	29
熊本県	4 026	23	5 762 382	26	109 325	30	5 975	17
大分県	2 791	35	2 977 961	33	188 615	14	4 018	28
宮崎県	2 491	39	1 958 380	38	60 681	42	4 753	23
鹿児島県	3 702	24	5 529 323	27	152 573	18	5 415	20
沖縄県	2 852	34	1 124 022	44	134 581	25	3 232	33

資料出所
 * 1 「電気事業便覧」(社)日本電気協会
 * 2 「ガス事業年報」資源エネルギー庁
 * 3 「LPガス資料年報」(株)石油化学新聞社
 * 4 (一社)太陽光発電協会 太陽光発電普及拡大センターHP

調査時点又は期間
 平成24年度
 平成23年度
 平成23年度
 平成24年度

調査周期
 毎年
 毎年
 毎年
 毎年



資料：東京電力(株)

都市ガスの供給区域内普及率57.5%

「電気事業便覧」によると、平成24年度の使用電力量のうち一般家庭用を中心とする電灯は、147億kWhで、全国第5位でした。

「ガス事業年報」によると、平成23年度の都市ガス販売量は739億MJで、全国第7位でした。また、平成24年3月末現在の需要家メーター取付数は1,394,266個で、メーター取付数を供給区域内一般世帯数で除した供給区域内普及率は57.5%でした。

「LPガス資料年報」によると、平成23年度の家庭業務用プロパンガスの販売量は436,423tで、全国第4位でした。

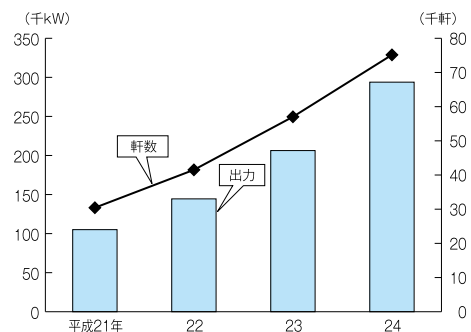
住宅用太陽光発電補助金交付決定件数は、全国第2位

(一社)太陽光発電協会 太陽光発電普及拡大センターによると、平成24年度の住宅用太陽光発電補助金交付決定件数は14,518件で、全国第2位でした。

※表*1は、10電力会社分です。

※表*2は、一般ガス事業者分です。

~太陽光発電設備からの電力購入の推移(各年度末)~



資料：東京電力(株)埼玉支店

東京電力(株)埼玉支店によると、太陽光発電設備から東京電力(株)が購入した平成24年度末の電力購入は、7万5,152軒から29万3,859kWでした。これは3年前と比較して軒数で約2.5倍、出力で約2.8倍となっています。



おしえてコバトン

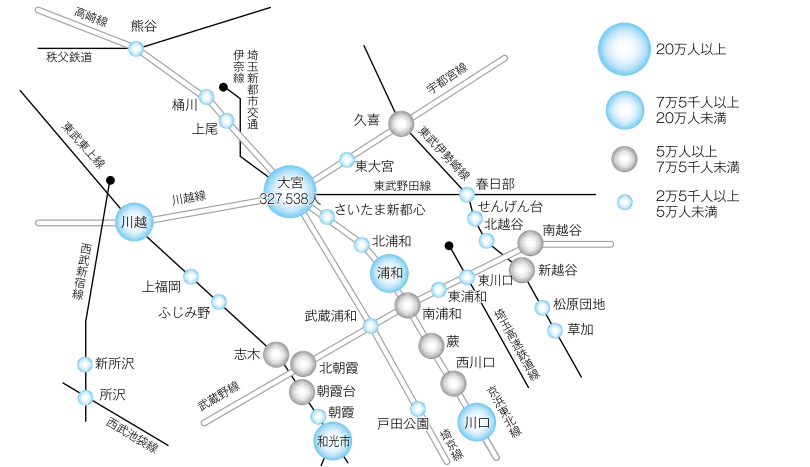
42 運輸

主な駅の1日当たりの乗車人数(平成24年度)

単 位	* 1 旅客輸送人員 (JR)		* 2 旅客輸送人員 (民鉄)		* 3 自動車旅客 輸送人員(バス)		* 4 自動車貨物 輸送トン数	
	千人	順位	千人	順位	千人	順位	千 t	順位
全 国	8 669 485.1		13 794 938.0		4 413 757		4 477 776	
北海道	128 183.9	10	214 629.0	10	199 924	8	314 140	2
青森県	10 582.2	40	6 824.7	31	29 784	25	55 691	26
岩手県	19 971.5	29	4 861.3	34	24 616	29	55 912	25
宮城県	91 518.1	14	52 514.2	14	69 496	14	95 772	15
秋田県	14 458.2	37	688.0	43	14 366	35	36 077	40
山形県	14 669.5	35	735.0	42	11 653	41	41 320	35
福島県	30 575.5	24	4 569.6	35	25 677	27	86 049	20
茨城県	87 479.7	15	31 603.2	16	52 654	16	148 304	11
栃木県	46 547.3	18	15 123.4	23	23 127	31	88 793	19
群馬県	33 161.2	22	14 617.8	24	13 842	36	91 810	17
埼玉県	591 243.9	5	595 745.2	6	212 117	7	236 913	3
千葉県	693 236.9	4	586 583.6	7	232 398	6	190 353	8
東京都	3 228 796.3	1	5 950 800.8	1	784 955	1	194 338	6
神奈川県	1 029 870.0	2	1 660 530.1	3	681 285	2	231 560	5
新潟県	59 288.3	17	3 532.0	36	45 893	18	97 213	14
富山県	19 148.2	32	15 823.3	22	12 177	39	50 857	29
石川県	19 996.5	28	3 300.0	37	33 959	21	48 161	31
福井県	10 681.2	39	4 993.0	33	12 263	38	36 671	39
山梨県	19 802.8	30	2 907.0	38	7 193	46	29 855	42
長野県	46 539.1	19	21 163.7	18	25 556	28	78 791	21
岐阜県	43 567.5	20	27 179.5	17	32 276	24	99 751	13
静岡県	121 756.8	12	37 477.0	15	89 214	12	178 266	9
愛知県	226 757.3	7	825 235.1	4	184 382	9	329 658	1
三重県	10 988.2	38	76 861.0	12	42 463	19	90 243	18
滋賀県	108 834.1	13	19 800.8	20	23 742	30	39 931	37
京都府	169 234.8	9	361 896.4	8	168 932	10	59 542	24
大阪府	735 312.2	3	2 036 878.8	2	285 368	3	232 599	4
兵庫県	403 654.7	6	643 511.5	5	245 657	5	167 198	10
奈良県	32 879.6	23	137 625.8	11	53 490	15	31 610	41
和歌山県	24 695.2	25	12 001.2	28	16 056	33	27 364	43
鳥取県	9 801.1	42	848.4	41	6 800	47	21 397	47
島根県	6 368.8	45	1 365.0	39	9 250	43	25 561	45
岡山県	64 454.2	16	6 019.7	32	32 916	23	93 247	16
広島県	123 973.9	11	66 362.8	13	107 419	11	114 456	12
山口県	34 628.5	21	231.0	45	29 410	26	54 280	27
徳島県	9 422.3	43	298	46	9 674	42	26 806	44
香川県	16 025.0	34	12 658.0	27	7 765	44	41 504	34
愛媛県	10 168.6	41	17 844.0	21	15 188	34	50 941	28
高知県	5 634.9	46	8 073.2	30	7 233	45	24 067	46
福岡県	212 548.4	8	250 958.6	9	275 991	4	192 051	7
佐賀県	17 739.6	33	909.4	40	12 863	37	43 116	33
長崎県	14 606.3	36	20 813.0	19	84 301	13	41 052	36
熊本県	19 628.1	31	13 675.1	25	42 113	20	70 937	23
大宮	20 472.2	27	237.0	44	20 653	32	45 938	32
大宮	8 382.3	44	-	-	12 063	40	50 546	30
鹿児島県	22 200.2	26	11 508.9	29	52 638	17	77 438	22
沖縄県	-	-	13 392.0	26	32 965	22	39 696	38

資料出所
* 1.2 「旅客地域流動調査」国土交通省HP
* 3.4 「交通関連統計資料集」国土交通省HP

調査時点又は期間
平成23年度
平成23年度
調査周期
毎年
毎年



資料：東日本旅客鉄道(株)、東武鉄道(株)、西武鉄道(株)、秩父鉄道(株)、埼玉新都市交通(株)、埼玉高速鉄道(株)

鉄道の旅客輸送 JRは増加、民間鉄道は減少

「旅客地域流動調査」によると、平成23年度のJR旅客輸送人員は、前年度より247万人増加して5億9,124万人(定期の旅客4億551万人、定期外の旅客1億8,574万人)でした。また、民間鉄道の旅客輸送人員は、前年度より441万人減少して5億9,575万人(定期の旅客3億8,917万人、定期外の旅客2億658万人)でした。

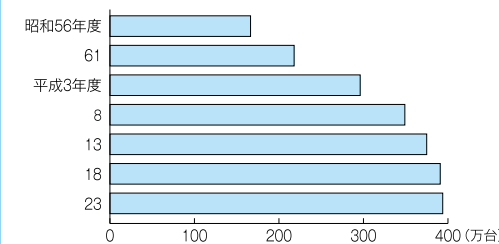
東日本旅客鉄道(株)、東武鉄道(株)、西武鉄道(株)、秩父鉄道(株)、埼玉新都市交通(株)、埼玉高速鉄道(株)の各鉄道会社の資料によると、平成24年度の県内各駅の1日当たりの乗車人員は、大宮駅が327,538人と他の駅を大きく引き離して最も多く、以下、川越駅98,797人、浦和駅80,270人、川口駅79,150人でした。

「交通関連統計資料集」によると、平成23年度のバス輸送人員は、前年度より1,030万人増加して2億1,212万人でした。

また、自動車貨物輸送トン数は、前年度より1,839万t増加して2億3,691万tでした。

※グラフ中、大宮、川越、久喜、熊谷、東川口の各駅の乗車人員は、複数の鉄道会社の同名駅の乗車人員を合計して算出しました。

～自動車の保有台数の推移(各年度末現在)～



県内の平成23年度末現在の自動車の保有台数は3,938,034台で、30年前の昭和56年度と比べると約2.4倍に増加しています。

注)登録自動車(貨物車、乗合車、乗用車、特種用途車、大型特殊車)、小型二輪車、軽自動車の合計である。
資料：関東運輸局埼玉運輸支局



43 通信

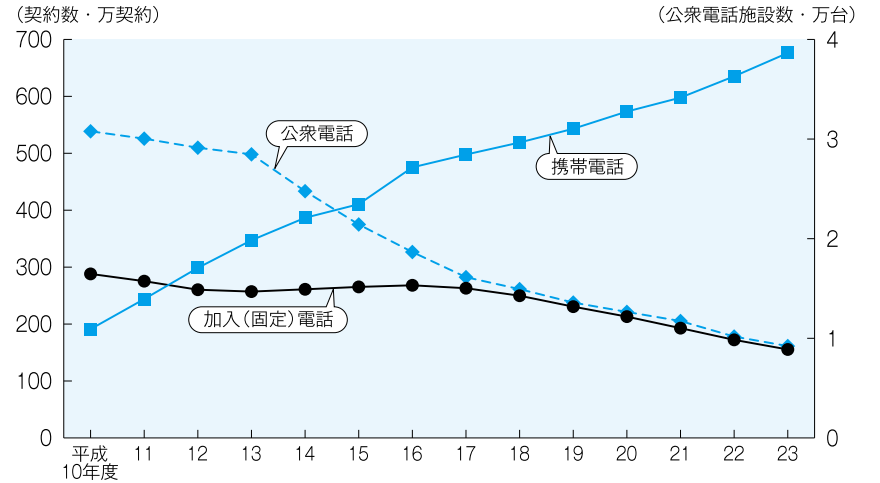
単 位	* 1 加入(固定)電話契約数		* 2 携帯電話契約数		* 3 インターネット利用率(個人)		* 4 ブロードバンドサービスの契約数	
	契約	順位	契約	順位	%	順位	契約	順位
全 国	31 318 994		128 204 758		79.5		60 978 470	
北海道	1 530 323	6	4 738 041	9	77.5	19	2 176 735	9
青森県	404 273	27	1 042 848	31	70.6	43	427 308	35
岩手県	360 101	29	1 005 759	33	68.9	46	430 961	33
宮城県	553 285	16	2 100 172	14	75.9	28	932 175	14
秋田県	302 505	34	817 486	40	70.4	44	347 249	41
山形県	266 392	38	913 172	38	71.9	42	396 372	38
福島県	500 041	18	1 614 125	22	70.2	45	683 231	22
茨城県	726 836	12	2 657 857	11	73.4	40	1 202 313	12
栃木県	462 869	22	1 742 753	19	76.1	26	815 274	19
群馬県	466 875	21	1 823 160	17	78.5	15	815 615	18
埼玉県	1 553 646	5	6 761 870	5	80.0	10	3 446 153	4
千葉県	1 369 599	7	5 822 158	6	81.0	6	2 991 676	6
東京都	3 592 506	1	23 277 206	1	87.3	1	10 623 597	1
神奈川県	2 108 791	3	9 161 602	3	87.0	2	5 065 161	2
新潟県	577 617	15	1 901 648	15	74.4	36	892 168	15
富山県	270 248	37	935 937	35	76.8	23	420 662	36
石川県	274 437	35	1 022 716	32	79.0	13	472 513	31
福井県	186 602	46	690 445	43	77.5	19	325 583	42
山梨県	233 288	41	783 417	41	77.4	21	370 711	40
長野県	592 511	14	1 799 368	18	75.3	32	852 380	16
岐阜県	475 715	19	1 874 473	16	75.4	30	829 589	17
静岡県	922 657	10	3 380 213	10	74.5	34	1 614 811	10
愛知県	1 566 589	4	7 165 011	4	80.5	8	3 397 814	5
三重県	457 879	23	1 701 903	21	78.4	17	789 932	21
滋賀県	260 076	40	1 296 794	25	81.7	4	646 921	24
京都府	626 122	13	2 475 882	13	78.6	14	1 266 431	11
大阪府	2 196 670	2	9 360 390	2	82.1	3	4 937 387	3
兵庫県	1 055 992	9	5 225 036	7	79.9	12	2 613 041	7
奈良県	302 556	33	1 278 822	26	80.2	9	621 167	25
和歌山県	261 998	39	876 948	39	74.6	33	430 064	34
鳥取県	138 171	47	481 966	47	73.9	39	213 692	47
島根県	208 296	43	580 032	46	68.8	47	253 835	45
岡山県	470 723	20	1 736 407	20	80.0	10	791 016	20
広島県	739 868	11	2 646 184	12	81.1	5	1 188 186	13
山口県	448 568	25	1 226 955	27	75.4	30	578 396	26
徳島県	201 989	44	666 132	44	74.0	38	303 444	43
香川県	270 486	36	914 476	37	78.5	15	398 003	37
愛媛県	401 819	28	1 204 147	28	76.1	26	527 590	28
高知県	232 237	42	620 387	45	76.8	23	253 353	46
福岡県	1 223 040	8	4 919 010	8	80.7	7	2 307 540	8
佐賀県	190 927	45	719 201	42	77.0	22	289 768	44
長崎県	422 670	26	1 184 212	30	72.6	41	503 515	29
熊本県	448 903	24	1 548 975	23	75.9	28	648 169	23
大分県	338 176	30	995 685	34	77.6	18	451 676	32
宮崎県	305 779	31	934 818	36	74.5	34	384 324	39
鹿児島県	513 436	17	1 386 499	24	74.2	37	559 514	27
沖縄県	304 907	32	1 192 460	29	76.7	25	491 455	30

資料出所
 * 1.2 「通信量から見た我が国の通信利用状況」総務省HP
 * 3 「通信利用動向調査」総務省HP
 * 4 総務省HP

調査時点又は期間
 平成23年度末
 平成24年度末
 平成25年3月末

調査周期
 毎年
 毎年
 毎年

加入(固定)電話契約数、携帯電話契約数及び公衆電話施設数の推移



資料：「テレコムデータブック(TCA編)」(一社)電気通信事業者協会
 総務省HP
 (株)NTT東日本ー埼玉

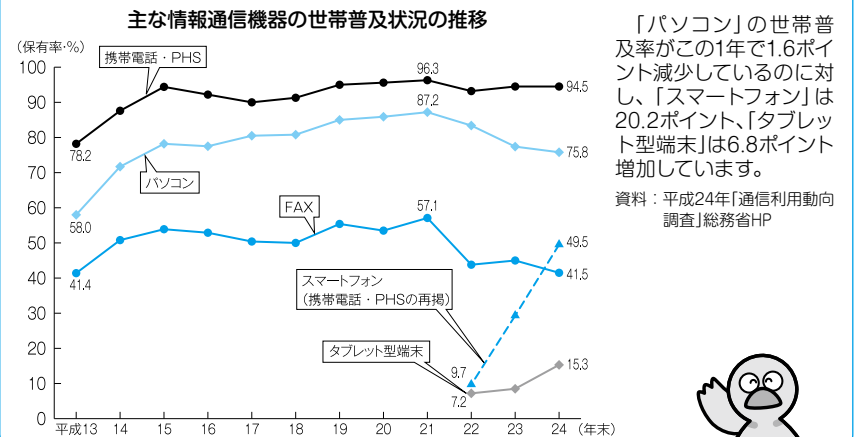
加入(固定)電話は減少、携帯電話は年々増加

「通信量から見た我が国の通信利用状況」によると、平成23年度末の加入(固定)電話契約数は、前年度より169,082契約減少して1,553,646契約でした。また、携帯電話契約数は、前年度より409,848契約増加して6,761,870契約でした。

増加するインターネット利用率

「通信利用動向調査」によると、平成24年末のインターネット利用率(個人)は前年より2.4ポイント低下して80.0%で、全国第10位でした。
 総務省によると、平成25年3月末現在のブロードバンドサービス契約数は、前年より1,271,297契約増加して3,446,153契約でした。

～急速に普及するスマートフォンとタブレット型端末～



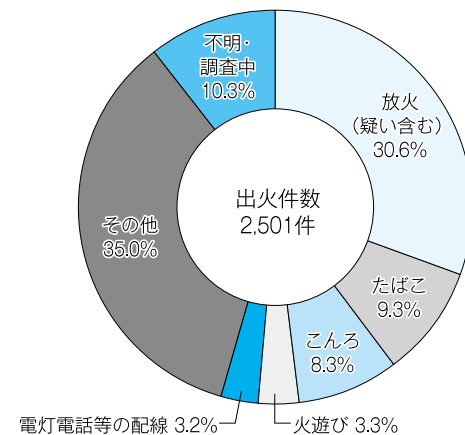
44 消防

出火原因別件数構成比 (平成24年)

単 位	* 1 出火件数		* 2 火災損害額		* 3 救急自動車 救急出動件数		* 4 救助活動件数	
	件	順位	千円	順位	件	順位	件	順位
全 国	44 189		89 698 625		5 802 455		56 103	
北海道	1 916	8	7 507 525	1	234 268	8	1 978	7
青森県	525	25	1 920 714	13	48 149	33	461	27
岩手県	500	27	1 067 611	31	48 067	34	270	40
宮城県	845	14	1 351 089	24	98 228	14	616	17
秋田県	386	37	1 145 080	28	39 805	38	347	34
山形県	415	33	1 054 320	32	42 584	36	331	35
福島県	671	22	1 824 962	20	78 704	22	744	13
茨城県	1 398	10	4 633 841	4	117 071	13	873	12
栃木県	834	15	1 769 638	21	75 591	23	596	18
群馬県	864	13	1 484 124	23	84 273	18	646	15
埼玉県	2 501	4	4 324 831	6	306 493	5	2 531	5
千葉県	2 098	6	5 114 729	2	284 154	6	2 008	6
東京都	5 131	1	4 916 557	3	746 153	1	19 161	1
神奈川県	2 296	5	3 136 707	10	421 114	3	2 746	4
新潟県	697	20	1 883 083	14	96 665	15	579	20
富山県	218	45	433 367	43	37 876	41	252	42
石川県	333	39	544 425	41	39 030	39	353	33
福井県	203	46	947 932	35	26 704	46	233	45
山梨県	424	31	929 554	36	36 977	42	262	41
長野県	821	16	1 532 786	22	87 201	16	489	26
岐阜県	757	17	1 836 542	19	80 822	21	629	16
静岡県	1 217	11	1 846 971	18	151 898	10	1 107	10
愛知県	2 624	3	4 366 571	5	312 914	4	1 924	8
三重県	714	18	1 849 581	17	87 076	17	505	25
滋賀県	407	35	1 135 034	29	57 603	30	433	30
京都府	645	23	1 124 050	30	128 500	11	1 097	11
大阪府	2 811	2	4 271 253	7	528 878	2	3 603	2
兵庫県	2 063	7	3 417 514	9	255 704	7	2 833	3
奈良県	396	36	1 164 611	27	62 503	28	511	24
和歌山県	365	38	762 712	39	49 735	31	461	27
鳥取県	238	44	252 822	47	23 912	47	235	44
島根県	310	41	330 497	46	27 844	45	292	37
岡山県	680	21	2 005 951	12	81 857	19	522	22
広島県	1 027	12	1 849 957	16	121 346	12	737	14
山口県	566	24	2 236 857	11	64 644	26	521	23
徳島県	200	47	410 080	45	31 582	44	223	46
香川県	330	40	995 880	33	46 342	35	277	39
愛媛県	523	26	965 202	34	64 089	27	370	32
高知県	303	42	428 043	44	38 399	40	207	47
福岡県	1 678	9	3 691 573	8	230 058	9	1 328	9
佐賀県	279	43	804 970	38	33 623	43	278	38
長崎県	498	29	739 782	40	60 273	29	320	36
熊本県	499	28	1 304 740	25	81 218	20	563	21
大分県	420	32	1 174 610	26	48 786	32	384	31
宮崎県	448	30	869 599	37	40 863	37	243	43
鹿児島県	702	19	1 852 147	15	75 327	24	590	19
沖縄県	413	34	488 201	42	67 552	25	434	29

資料出所
* 1 ~ 4 「消防白書」消防庁HP

調査時点又は期間
平成24年
調査周期
毎年



資料：県消防防災課HP

出火件数は前年より減少

「消防白書」によると、平成24年の出火件数は、前年より274件減少して2,501件でした。出火件数のうち、建物出火の1,317件が全体の52.7%と最も多くなっています。また、火災によるり災世帯数は1,214世帯、り災人員数は3,034人でした。

火災損害額は43億2,483万円で、このうち建物の損害額が40億6,785万円で全体の94.1%を占めています。

県消防防災課によると、平成24年の出火原因別件数は、放火(放火の疑い含む)の766件が全体の30.6%(前年30.7%)を占めて最も多く、以下、たばこ232件、こんろ207件の順でした。

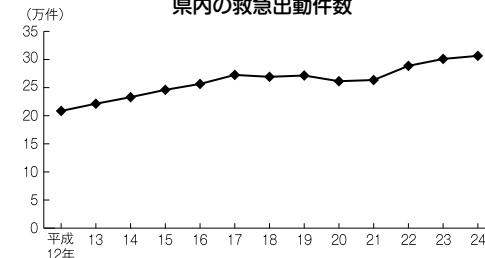
救急出動件数は前年より増加

「消防白書」によると、平成24年の救急自動車による救急出動件数は、前年より5,494件増加して306,493件でした。出動原因としては、急病が192,742件と最も多く、以下、一般負傷41,447件、交通事故32,638件、転院搬送20,468件でした。

また、救助活動件数は2,531件で、その救助活動による救助人員は1,828人でした。救助活動件数で最も多いのは火災の753件(救助人員113人)で、以下、建物等による事故620件(同536人)、交通事故532件(同612人)でした。

~救急自動車による救急出動件数の推移~

県内の救急出動件数



「消防白書」によると、平成24年の県内の救急自動車による救急出動件数は306,493件で、4年連続で増加しました。これは、平成12年の約1.5倍となっています。また、1日当たりの救急出動件数は837件でした。

資料：「消防白書」
消防庁HP



おしえてコバトン

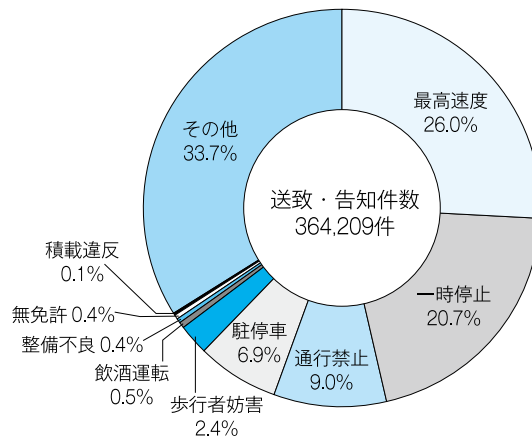
45 交通事故

単 位	* 1 交通事故発生件数		* 2 交通事故死者数		* 3 運転免許保有者数		* 4 保有自動車数	
	件	順位	人	順位	人	順位	両	順位
全 国	665 138		4 411		81 487 846		79 625 203	
北海道	14 973	12	200	2	3 381 279	8	3 675 117	6
青森県	5 221	38	59	28	863 140	31	995 077	30
岩手県	3 408	42	83	23	841 225	32	1 003 080	27
宮城県	10 409	18	64	27	1 515 608	15	1 633 023	18
秋田県	2 830	45	42	39	691 715	38	817 545	38
山形県	7 084	31	37	44	779 262	34	925 738	32
福島県	9 789	23	89	21	1 305 412	20	1 598 443	19
茨城県	14 732	14	142	11	2 048 489	11	2 519 130	11
栃木県	8 054	28	94	20	1 394 107	19	1 677 166	16
群馬県	18 430	10	106	16	1 409 557	18	1 752 083	15
埼玉県	35 600	7	200	2	4 587 800	5	3 969 302	3
千葉県	22 931	9	175	8	3 952 378	6	3 522 279	7
東京都	47 429	3	183	4	7 564 402	1	4 408 801	2
神奈川県	37 049	5	179	6	5 539 037	2	3 961 185	4
新潟県	8 383	26	107	15	1 580 440	14	1 824 876	14
富山県	4 973	41	47	35	746 056	37	887 282	35
石川県	5 156	39	44	38	770 262	35	882 678	36
福井県	3 148	44	37	44	540 871	43	651 967	43
山梨県	6 015	35	40	40	596 491	41	737 858	41
長野県	10 403	19	97	18	1 486 765	16	1 867 189	12
岐阜県	10 352	20	121	13	1 418 398	17	1 661 793	17
静岡県	36 946	6	155	10	2 565 160	10	2 835 479	10
愛知県	49 651	1	235	1	4 977 019	4	5 043 063	1
三重県	10 155	21	95	19	1 262 169	22	1 483 601	21
滋賀県	8 071	27	79	26	945 981	25	996 016	29
京都府	12 371	15	106	16	1 587 219	13	1 328 963	23
大阪府	48 212	2	182	5	5 073 538	3	3 699 402	5
兵庫県	34 056	8	179	6	3 460 967	7	2 975 852	9
奈良県	5 499	36	49	34	907 077	28	824 046	37
和歌山県	5 410	37	50	32	684 999	39	744 926	40
鳥取県	1 389	47	30	47	384 555	47	457 930	47
島根県	1 725	46	45	37	463 722	46	545 506	46
岡山県	15 021	11	112	14	1 292 840	21	1 500 549	20
広島県	14 849	13	125	12	1 854 827	12	1 852 712	13
山口県	7 176	29	56	29	936 330	27	1 062 296	25
徳島県	5 012	40	32	46	532 411	44	613 516	44
香川県	10 637	17	81	25	679 925	40	767 196	39
愛媛県	7 108	30	56	29	939 452	26	1 002 908	28
高知県	3 276	43	53	31	495 208	45	556 018	45
福岡県	43 178	4	161	9	3 228 388	9	3 255 487	8
佐賀県	9 090	25	46	36	566 811	42	659 792	42
長崎県	7 032	32	39	43	863 862	30	930 222	31
熊本県	9 817	22	82	24	1 194 658	23	1 336 845	22
大分県	6 059	34	40	40	781 942	33	901 501	34
宮崎県	10 779	16	50	32	768 074	36	924 546	33
鹿児島県	9 553	24	87	22	1 128 586	24	1 328 788	24
沖縄県	6 697	33	40	40	899 432	29	1 026 431	26

資料出所
 * 1.2 「平成24年の犯罪」警察庁HP
 * 3 「運転免許統計」警察庁HP
 * 4 「交通関連統計資料集」国土交通省

調査時点又は期間
 平成24年 毎年
 平成24年12月末 毎年
 平成25年3月31日 毎年

道路交通法違反行為別の送致・告知件数構成比(車両等の違反)(平成24年)



資料：「平成24年の犯罪」警察庁HP

交通事故発生件数、死者数ともに減少

「平成24年の犯罪」によると、平成24年に発生した交通事故(人身事故)は35,600件で、死者200人、負傷者43,519人でした。前年より事故件数は1,810件減少、負傷者は2,048人減少、死者は7人減少しましたが、死者は北海道と並んで全国で第2位でした。

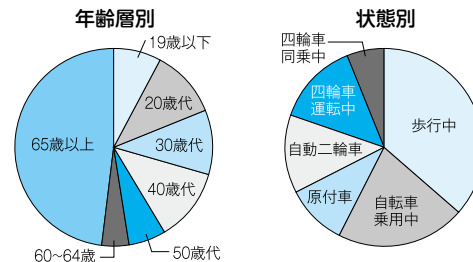
また、道路交通法違反による送致・告知件数(車両等の違反)は364,209件(点数切符を除く)で、そのうち最も多いのは最高速度違反の94,586件で全体の26.0%を占め、次いで一時停止違反75,452件、通行禁止違反32,699件でした。

運転免許保有者数、保有自動車数ともに増加

「運転免許統計」によると、平成24年12月末現在の運転免許保有者数は、前年より22,964人増加して4,587,800人でした。男女の割合をみると、男性が57.4%、女性が42.6%で、その差は年々縮小しています。

「交通関連統計資料集」によると、平成25年3月31日現在の保有自動車数は、前年より31,268両増加して3,969,302両でした。

～交通事故の年齢層別・状態別死者数構成比(平成24年)～



交通事故死者数は65歳以上の高齢者が最も多く、全体の48.0%を占めています。

また、状態別では歩行中が36.5%で最も多く、次いで自転車乗用中が21.0%となっています。

資料：「平成24年中の交通事故から」県警察本部HP



46 犯罪

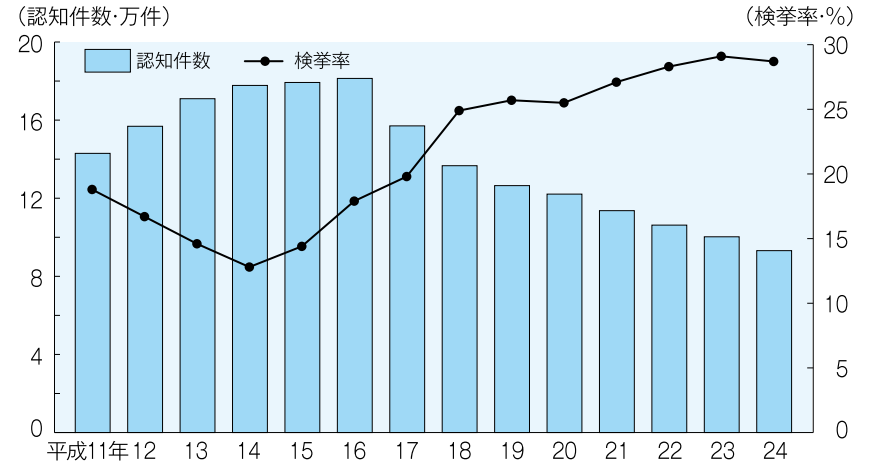
単 位	* 1 刑法犯認知件数		* 2 刑法犯検挙率		* 3 刑法犯少年・ 触法少年(刑法) 検挙・補導人員		* 4 道路交通法違反 送致・告知件数 (車両等の違反)	
	件	順位	%	順位	人	順位	件	順位
全 国	1 382 121		31.7		79 393		7 804 828	
北海道	45 489	9	34.6	31	2 271	10	361 877	7
青森県	7 424	37	46.0	6	784	30	64 877	30
岩手県	6 480	41	42.7	12	438	42	53 880	39
宮城県	19 561	19	35.3	29	896	25	110 178	19
秋田県	4 211	47	59.7	2	355	46	55 323	35
山形県	5 992	43	60.4	1	475	39	45 377	44
福島県	14 616	23	38.1	22	890	26	78 652	25
茨城県	36 873	10	31.1	37	1 603	14	110 544	18
栃木県	20 369	17	37.2	26	926	22	129 458	16
群馬県	20 330	18	45.6	7	1 166	17	135 306	14
埼玉県	93 157	4	28.7	40	5 104	3	364 209	6
千葉県	80 802	5	26.6	45	3 146	8	271 105	9
東京都	172 385	1	28.4	41	8 049	1	1 084 379	1
神奈川県	76 511	6	36.4	28	5 080	4	636 660	2
新潟県	18 503	20	39.5	19	1 236	15	88 599	24
富山県	6 678	40	31.6	35	531	38	55 724	34
石川県	7 548	36	37.7	24	569	37	63 164	31
福井県	5 432	44	45.0	8	472	40	41 584	45
山梨県	7 934	34	30.8	38	415	44	58 205	32
長野県	15 463	21	41.5	16	1 189	16	94 118	22
岐阜県	24 561	13	27.3	43	1 010	20	102 451	21
静岡県	32 396	12	37.4	25	1 872	13	252 663	10
愛知県	104 984	3	31.2	36	4 314	6	456 471	4
三重県	21 493	16	25.5	46	788	29	56 062	33
滋賀県	15 139	22	30.1	39	772	31	67 251	28
京都府	32 866	11	26.8	44	2 096	11	165 403	12
大阪府	146 966	2	19.8	47	7 781	2	623 511	3
兵庫県	75 642	7	27.6	42	4 309	7	422 340	5
奈良県	12 170	26	39.7	18	992	21	74 300	27
和歌山県	10 301	30	38.4	20	735	32	54 040	38
鳥取県	4 313	46	53.6	4	318	47	26 925	47
島根県	4 500	45	53.5	5	370	45	49 189	42
岡山県	22 005	15	33.4	33	2 069	12	131 862	15
広島県	23 902	14	38.1	22	2 403	9	203 098	11
山口県	10 798	28	42.9	11	904	23	136 101	13
徳島県	6 046	42	42.1	14	459	41	38 023	46
香川県	8 849	31	44.2	9	789	28	49 019	43
愛媛県	13 999	24	34.9	30	898	24	55 092	36
高知県	7 082	38	34.4	32	709	34	50 492	41
福岡県	72 240	8	32.2	34	4 804	5	322 169	8
佐賀県	7 551	35	37.1	27	585	36	53 333	40
長崎県	8 460	32	53.8	3	840	27	110 175	20
熊本県	13 104	25	42.4	13	1 055	19	112 598	17
大分県	6 999	39	44.2	9	427	43	75 192	26
宮崎県	8 428	33	41.5	16	675	35	66 287	29
鹿児島県	10 503	29	41.7	15	734	33	92 700	23
沖縄県	11 066	27	38.3	21	1 090	18	54 862	37

資料出所
* 1,2 「犯罪統計資料」警察庁HP
* 3 「平成24年中における少年の補導及び保護の概況」警察庁HP
* 4 「平成24年の犯罪」警察庁HP

調査時点又は期間
平成24年
平成24年
平成24年

調査周期
毎年
毎年
毎年

刑法犯認知件数と検挙率の推移



資料：「犯罪統計」県警察本部

刑法犯認知件数は8年連続で減少

「犯罪統計資料」によると、平成24年の刑法犯認知件数(道路上の交通事故に係る危険運転致死傷罪、業務上(重)過失致死傷罪及び自動車運転過失致死傷罪を除く)は、前年より7,096件少ない93,157件で、8年連続の減少となりました。

罪種別にみると、窃盗犯が71,172件(前年比7,110件減)で全体の76.4%を占め、以下、粗暴犯4,488件、知能犯1,540件、風俗犯629件、凶悪犯528件でした。

また、検挙率は、前年より0.4ポイント減少して28.7%でした。

「平成24年の犯罪」によると、道路交通法違反(車両等の違反)の送致・告知件数は、前年より3,878件増加して364,209件でした。

刑法犯少年・触法少年(刑法)の検挙・補導人員は全国第3位

「平成24年中における少年の補導及び保護の概況」によると、刑法犯少年・触法少年(刑法)の検挙・補導人員は5,104人で、全国第3位でした。

このうち、刑法犯少年は4,463人(男子3,713人、女子750人)で、女子の割合が16.8%、触法少年(刑法)は641人(男子556人、女子85人)で、女子の割合が13.3%でした。

検 挙 率 検挙件数(解決件数を含む)÷認知件数×100

刑法犯少年 刑法犯の罪を犯した少年で、犯行時及び処理時の年齢がともに14歳以上20歳未満の少年

触法少年(刑法) 刑法犯の罪に触れる行為をした14歳に満たない少年

～振り込め詐欺発生状況(平成24年)～

区 分	認知件数	被害金額
振り込め詐欺	490件	11億5,322万円
オレオレ詐欺	409件	10億6,803万円
架空請求詐欺	27件	3,489万円
融資保証金詐欺	10件	1,097万円
還付金等詐欺	44件	3,932万円

平成24年に県内で発生した振り込め詐欺の認知件数は490件、被害金額は11億5,322万円でした。このうち、オレオレ詐欺の認知件数が409件(全体の83.5%)、被害金額が10億6,803万円(全体の92.6%)でした。



おしえてコバトン

◆地域の特徴が表れる食生活◆

私たちの食生活は地域によって特徴があります。これは、食品の購入量にも表れています。

下の表は、平成22年～24年平均の品目別「年間購入数量」が全国で上位の主な品目について、都道府県庁所在市別にまとめたものです。()内は都道府県所在市と政令指定都市を合わせた順位)

これによると、さいたま市では、「もち」、「キャベツ」、「ピーマン」の購入数量が全国で第2位になっています。

都道府県庁所在市	品 目	都道府県庁所在市	品 目
札幌市	バター(1位)、チーズ(1位)、じゃがいも(1位)	大津市	牛乳(7位)、小麦粉(7位)、牛肉(7位)
青森市	さけ(1位)、いか(1位)、ほたて貝(1位)	京都市	牛乳(1位)、なす(1位)、食パン(2位)
盛岡市	中華めん(1位)、ねぎ(1位)、だいこん(1位)	大阪市	はくさい(2位)、たこ(4位)、ビール(4位)
仙台市	さんま(1位)、わかめ(3位)、なし(4位)	神戸市	紅茶(1位)、食パン(1位)、マーガリン(1位)
秋田市	乾うどん・そば(1位)、ほうれんそう(1位)、生しいたけ(1位)	奈良市	小麦粉(1位)、かき(果物)(2位)、マーガリン(2位)
山形市	たけのこ(1位)、食塩(1位)、しょう油(1位)	和歌山市	梅干し(1位)、砂糖(1位)、えび(1位)
福島市	もも(1位)、ハム(1位)、かつお(2位)	鳥取市	即席めん(1位)、かに(1位)、いわし(1位)
水戸市	メロン(1位)、しょう油(2位)、かつお(3位)	松江市	あじ(1位)、さば(1位)、しじみ(1位)
宇都宮市	いちご(1位)、トマト(2位)、なし(2位)	岡山市	ぶどう(1位)、かき(貝)(3位)、合いびき肉(3位)
前橋市	きゅうり(1位)、グレープフルーツ(1位)、ドレッシング(2位)	広島市	かき(貝)(1位)、牛肉(2位)、れんこん(2位)
さいたま市	もち(2位)、キャベツ(2位)、ピーマン(2位)	山口市	発泡酒(2位)、あじ(4位)、食用油(4位)
千葉市	トマト(1位)、グレープフルーツ(2位)、キウイフルーツ(2位)	徳島市	さつまいも(1位)、生しいたけ(2位)、わかめ(2位)
東京都区部	ジャム(1位)、ワイン(1位)、チーズ(3位)	高松市	生うどん・そば(1位)、乾うどん・そば(2位)、コーヒー(4位)
横浜市	スパゲッティ(1位)、キウイフルーツ(1位)、レタス(2位)	松山市	合いびき肉(2位)、卵(2位)、たい(6位)
新潟市	塩さけ(1位)、豚肉(1位)、かぼちゃ(1位)	高知市	かつお(1位)、発泡酒(1位)、しらす干し(3位)
富山市	こんぶ(1位)、ぶり(1位)、オレンジ(1位)	福岡市	たらこ(1位)、鶏肉(3位)、干しいたけ(4位)
金沢市	もち(1位)、ぶり(2位)、かに(2位)	佐賀市	合いびき肉(1位)、れんこん(1位)、食用油(1位)
福井市	こんぶつくだ煮(1位)、ソーセージ(2位)、かに(3位)	長崎市	あじ(2位)、紅茶(2位)、じゃがいも(4位)
甲府市	あさり(1位)、干しあじ(2位)、まぐろ(2位)	熊本市	たい(1位)、ドレッシング(1位)、さといも(2位)
長野市	小麦粉(2位)、きゅうり(2位)、みそ(2位)	大分市	干しいたけ(1位)、さといも(1位)、鶏肉(2位)
岐阜市	かき(果物)(1位)、ハム(2位)、もち(3位)	宮崎市	煮干し(1位)、鶏肉(1位)、焼ちゅう(1位)
静岡市	しらす干し(1位)、緑茶(1位)、まぐろ(1位)	鹿児島市	酢(1位)、さつまいも(2位)、干しいたけ(2位)
名古屋市	ケチャップ(1位)、オレンジ(2位)、さといも(3位)	那覇市	かつお節・削り節(1位)、ベーコン(1位)、にんじん(1位)
津市	あさり(2位)、煮干し(3位)、えび(4位)		

資料：「家計調査」総務省統計局